

# 海外現地法人四半期調査

(平成 27 年 1-3 月期)

～結果の概要～

---



平成 27 年 6 月 24 日

経済産業省大臣官房調査統計グループ



## 目次

I	概況	1
1	売上高	3
2	設備投資額	5
3	従業者数	7
II	図表	
1	売上高の実績と見通し（D I）	
(1)	全地域	9
(2)	北米	11
(3)	アジア	12
①	ASEAN 4	13
②	NIEs 3	14
③	中国	15
(4)	欧州	16
2	設備投資額の実績と見通し（D I）	
(1)	全地域	17
(2)	北米	19
(3)	アジア	20
①	ASEAN 4	21
②	NIEs 3	22
③	中国	23
(4)	欧州	24
3	従業者数の実績と見通し（D I）	
(1)	全地域	25
(2)	北米	27
(3)	アジア	28
①	ASEAN 4	29
②	NIEs 3	30
③	中国	31
(4)	欧州	32
III	海外現地法人四半期調査について	
1	調査の概要	33
2	利用上の注意	33
3	地域・国の分類	34
4	主要通貨の対米ドルレート	34
5	業種分類	34
6	調査票	35

# I 概況

図 I - 1 売上高・設備投資額・従業者数の実績（長期時系列）

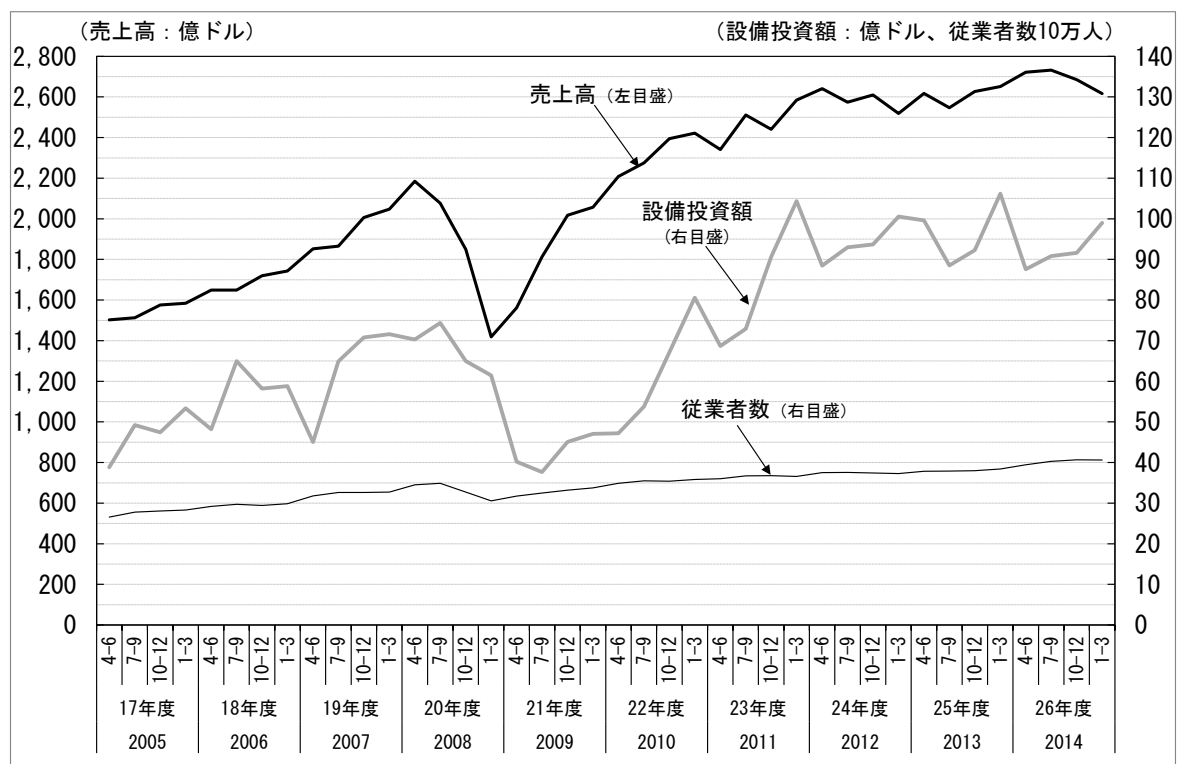


図 I - 2 売上高D I（長期時系列）

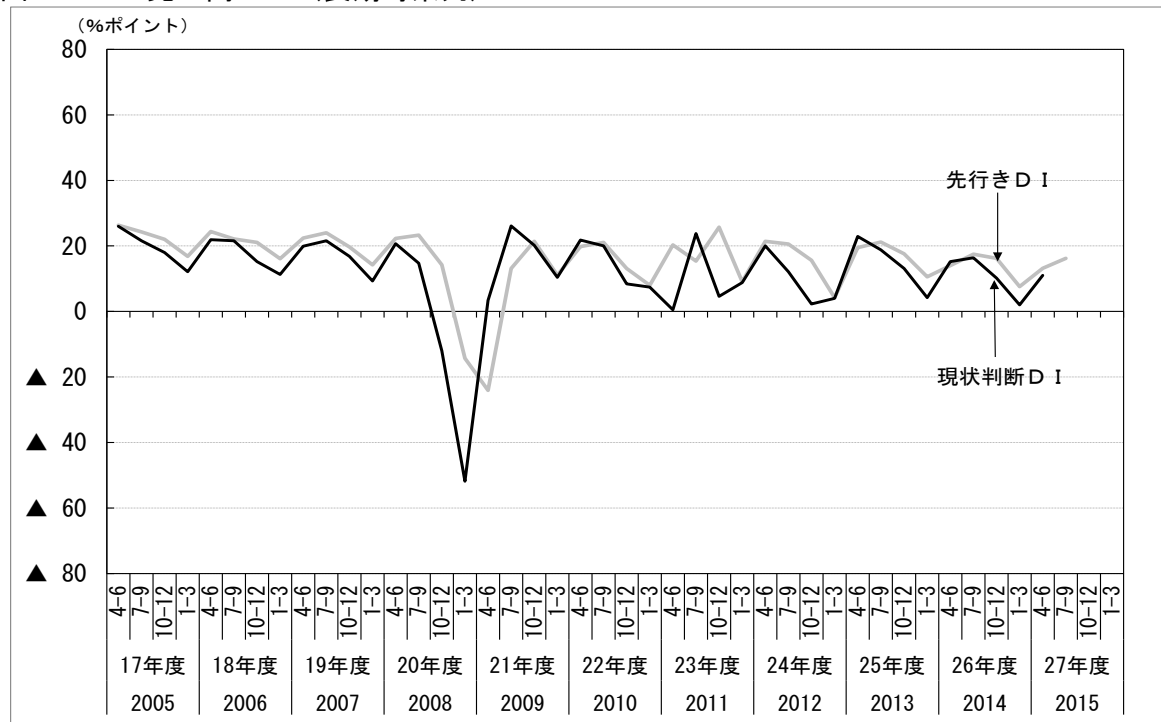


表 I - 1 総括表（平成 27 年 1-3 月期調査）

	売上高				設備投資額				従業者数			
	実績		現状DI	先行DI	実績		現状DI	先行DI	実績		現状DI	先行DI
	27年1-3月		27年4-6月	27年7-9月	27年1-3月		27年4-6月	27年7-9月	27年3月末		27年6月末	27年9月末
	億ドル	前年比、%	%ポイント	%ポイント	億ドル	前年比、%	%ポイント	%ポイント	万人	前年比、%	%ポイント	%ポイント
全地域	2,617	▲ 3.4	11.0	16.2	99.0	▲ 7.9	7.6	5.5	406.1	1.7	6.5	5.4
化学	193	▲ 7.2	14.5	19.7	5.2	▲ 11.3	12.5	6.9	16.0	▲ 8.3	13.6	10.8
はん用等機械	234	▲ 4.2	8.2	11.6	5.4	8.8	6.8	3.6	42.8	1.2	12.8	7.9
電気機械	440	▲ 4.3	13.1	17.1	10.6	11.5	6.5	7.1	109.3	0.0	5.0	5.4
輸送機械	1,383	▲ 2.1	4.9	14.0	67.1	▲ 9.1	0.7	0.1	151.4	5.1	5.2	5.4
北米	807	4.4	10.8	4.6	30.3	10.4	2.3	0.7	52.3	5.7	8.1	4.4
化学	52	6.9	6.7	9.1	1.6	12.0	2.8	▲ 8.3	2.5	8.0	18.6	13.6
はん用等機械	72	1.0	15.9	0.0	1.5	1.0	0.0	▲ 3.4	4.7	6.6	16.2	0.0
電気機械	75	5.6	7.0	4.8	0.8	16.1	3.1	0.0	5.6	7.6	7.0	9.5
輸送機械	492	6.4	9.8	0.0	24.4	14.0	▲ 3.3	▲ 1.4	25.2	8.2	3.6	2.5
アジア	1,307	▲ 4.7	11.7	19.8	47.8	▲ 12.9	9.2	6.7	290.3	0.5	6.0	5.8
化学	85	▲ 11.4	18.1	22.8	2.8	▲ 11.7	13.2	9.9	10.2	▲ 13.7	13.5	11.5
はん用等機械	126	▲ 3.2	6.6	18.3	3.0	11.3	9.2	5.7	34.0	0.5	13.3	11.0
電気機械	303	▲ 4.1	14.0	18.5	9.1	14.7	7.3	8.3	96.8	▲ 0.8	4.3	4.4
輸送機械	613	▲ 4.7	3.0	21.5	26.7	▲ 18.6	3.5	0.2	90.1	4.4	5.5	7.1
ASEAN 4	489	▲ 3.3	7.3	17.6	22.1	▲ 18.6	8.1	5.6	115.1	1.7	3.5	5.1
化学	27	▲ 14.6	20.2	22.7	1.7	▲ 2.9	14.1	5.1	4.3	0.9	8.0	8.1
はん用等機械	29	4.4	3.9	17.1	0.6	▲ 13.8	12.5	▲ 1.6	11.6	▲ 1.1	13.1	13.2
電気機械	101	2.2	8.6	20.7	4.2	31.2	2.0	9.2	36.2	2.7	▲ 1.2	▲ 0.5
輸送機械	261	▲ 5.4	▲ 2.3	12.4	13.3	▲ 25.5	▲ 0.4	▲ 4.2	39.5	2.0	4.6	7.6
NIEs 3	139	▲ 5.9	17.5	10.8	2.6	▲ 34.5	10.7	12.8	13.7	1.3	11.8	10.6
化学	33	▲ 5.7	13.8	11.7	0.5	▲ 11.9	▲ 2.3	11.6	1.5	0.0	17.6	17.6
はん用等機械	18	▲ 0.1	28.5	8.9	0.2	▲ 12.3	14.3	35.7	2.1	2.1	13.5	16.2
電気機械	40	▲ 12.2	10.4	6.2	0.6	▲ 9.2	4.2	6.4	4.0	1.1	12.5	10.4
輸送機械	22	2.4	25.0	18.5	0.5	▲ 34.6	37.0	8.0	1.8	▲ 0.1	10.7	7.4
中国(含、香港)	561	▲ 7.3	14.0	20.2	14.2	▲ 12.2	9.5	6.0	116.5	▲ 0.9	5.2	3.8
化学	20	▲ 1.1	18.3	26.1	0.5	▲ 13.8	20.2	13.1	3.4	▲ 1.2	15.2	11.4
はん用等機械	72	▲ 6.8	5.0	17.4	1.3	15.4	0.7	0.7	15.7	0.2	10.7	8.8
電気機械	150	▲ 5.4	18.9	18.9	3.9	3.8	9.6	8.9	45.6	▲ 2.8	5.3	6.2
輸送機械	249	▲ 9.2	7.3	29.0	6.0	▲ 28.7	6.9	3.5	29.5	4.4	5.5	4.7
欧州	321	▲ 16.3	3.2	2.1	9.5	▲ 15.1	2.8	2.5	35.5	4.1	4.9	4.3
化学	53	▲ 12.7	2.3	11.7	0.7	▲ 37.7	18.4	7.9	3.0	▲ 1.7	9.1	4.7
はん用等機械	33	▲ 15.3	12.9	▲ 1.6	0.8	19.7	1.9	1.9	3.2	0.9	8.1	1.6
電気機械	53	▲ 19.3	0.0	2.9	0.4	▲ 38.1	▲ 3.5	▲ 11.1	3.9	▲ 4.5	10.8	8.3
輸送機械	133	▲ 17.7	▲ 3.9	▲ 9.3	5.5	▲ 16.1	▲ 9.0	▲ 6.0	16.7	6.9	▲ 4.2	0.0

## 1 売上高

○売上高実績（平成27年1-3月期、ドルベース）は、2,617億ドル（31兆1,605億円）。前年同期比<sup>(注1)</sup>は▲3.4%減と2期連続のマイナス。主要4業種<sup>(注2)</sup>は、化学が同▲7.2%減と8期ぶりのマイナス、電気機械が同▲4.3%減と3期連続のマイナス、はん用等機械が同▲4.2%減と2期連続のマイナス、輸送機械が同▲2.1%減と2期連続のマイナス。地域別<sup>(注3)</sup>では、欧州は同▲16.3%減と2期連続のマイナス、アジアは同▲4.7%減と4期連続のマイナス、北米は同4.4%増と7期連続のプラス。

○現状判断DI<sup>(注4)</sup>（平成27年4-6月期）は、11.0と25期連続のプラス水準。前年同期差（平成26年4-6月期の現状判断DIとの比較）は、▲4.2ポイントと5期連続のマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。すべての地域がプラス水準。

○先行きDI（平成27年7-9月期）は、16.2と25期連続のプラス水準。前年同期差は、▲1.3ポイントと6期連続のマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。すべての地域がプラス水準。

### ① 北米 <売上高シェア 30.8%>

売上高実績（ドルベース）は、807億ドル。前年同期比は4.4%増と7期連続のプラス。主要4業種は、化学が同6.9%増と12期連続のプラス、輸送機械が同6.4%増と7期連続のプラス、電気機械が同5.6%増と2期連続のプラス、はん用等機械が同1.0%増と3期連続のプラス。

現状判断DIは、10.8と11期連続のプラス水準。前年同期差は、▲1.8ポイントのマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。

先行きDIは、4.6と25期連続のプラス水準。前年同期差は、▲5.9ポイントのマイナス。主要4業種は、化学、電気機械がプラス水準、はん用等機械、輸送機械が保合い（0.0）。

### ② アジア <売上高シェア 50.0%>

売上高実績（ドルベース）は、1,307億ドル。前年同期比は▲4.7%減と4期連続のマイナス。主要4業種は、化学が同▲11.4%減と2期連続のマイナス、輸送機械が同▲4.7%減と4期連続のマイナス、電気機械が同▲4.1%減と3期連続のマイナス、はん用等機械が同▲3.2%減と5期連続のマイナス。中国（同▲7.3%減）、NIEs3（同▲5.9%減）が2期連続のマイナス、ASEAN4（同▲3.3%減）が7期連続のマイナス。

現状判断DIは、11.7と2期ぶりのプラス水準。前年同期差は、▲5.5ポイントのマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。NIEs3（17.5）、中国（14.0）、ASEAN4（7.3）のいずれもプラス水準。

先行きDIは、19.8と25期連続のプラス水準。前年同期差は、▲0.4ポイントのマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。中国（20.2）、ASEAN4（17.6）、NIEs3（10.8）のいずれもプラス水準。

### ③ 欧州 <売上高シェア 12.3%>

売上高実績（ドルベース）は、321億ドル。前年同期比は▲16.3%減と2期連続のマイナス。主要4業種は、電気機械が同▲19.3%減と3期連続のマイナス、輸送機械が同▲17.7%減と3期連続のマイナス、はん用等機械が同▲15.3%減と2期連続のマイナス、化学が同▲12.7%減と10期ぶりのマイナス。

現状判断DIは、3.2と3期連続のプラス水準。前年同期差は、1.8ポイントのプラス。主要4業種は、はん用等機械、化学がプラス水準、電気機械が保合い（0.0）、輸送機械がマイナス水準。

先行きDIは、2.1と4期連続のプラス水準。前年同期差は、2.8ポイントのプラス。主要4業種は、化学、電気機械がプラス水準、はん用等機械、輸送機械がマイナス水準。

表 I - 2 売上高の実績及び見通し（全地域・地域別）

全地域 地域別売上高		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 地 域	先行判断DI（%ポイント）	10.6	14.0	17.5	16.2	7.6	13.2	16.2
	現状判断DI（%ポイント）	4.2	15.2	16.4	10.2	2.0	11.0	—
	実績（前年同期比増減） （金額）	3.0 2,651億ドル	2.7 2,721億ドル	2.5 2,732億ドル	▲ 1.3 2,685億ドル	▲ 3.4 2,617億ドル	—	—
北 米	先行判断DI（%ポイント）	19.0	15.4	10.5	10.9	14.1	15.1	4.6
	現状判断DI（%ポイント）	19.5	12.6	11.2	2.4	10.2	10.8	—
	実績（前年同期比増減）	0.9	7.6	9.1	7.0	4.4	—	—
ア ジ ア	先行判断DI（%ポイント）	9.0	14.7	20.2	18.3	5.3	13.2	19.8
	現状判断DI（%ポイント）	0.0	17.2	18.8	10.8	▲ 1.2	11.7	—
	実績（前年同期比増減）	3.9	▲ 1.1	▲ 0.6	▲ 4.8	▲ 4.7	—	—
ASEAN4	先行判断DI（%ポイント）	14.5	16.3	16.4	19.4	11.1	15.4	17.6
	現状判断DI（%ポイント）	5.7	10.7	15.0	11.0	8.9	7.3	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 13.4	▲ 11.9	▲ 5.7	▲ 6.4	▲ 3.3	—	—
NIEs3	先行判断DI（%ポイント）	1.3	14.0	13.1	10.1	0.4	17.2	10.8
	現状判断DI（%ポイント）	2.5	16.8	8.4	8.6	0.8	17.5	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 0.2	1.5	2.1	▲ 6.2	▲ 5.9	—	—
中国(含. 香港)	先行判断DI（%ポイント）	3.6	12.7	23.6	16.0	▲ 0.3	10.1	20.2
	現状判断DI（%ポイント）	▲ 6.5	20.2	20.3	8.0	▲ 10.3	14.0	—
	実績（前年同期比増減）	27.3	8.8	0.5	▲ 5.8	▲ 7.3	—	—
欧 州	先行判断DI（%ポイント）	12.2	7.2	▲ 0.7	7.8	14.8	12.8	2.1
	現状判断DI（%ポイント）	18.0	1.4	▲ 2.3	12.1	14.0	3.2	—
	実績（前年同期比増減）	8.8	9.3	0.3	▲ 6.2	▲ 16.3	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

表 I - 3 売上高の実績及び見通し（全地域・業種別）

全地域 業種別売上高		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 業 種	先行判断DI（%ポイント）	10.6	14.0	17.5	16.2	7.6	13.2	16.2
	現状判断DI（%ポイント）	4.2	15.2	16.4	10.2	2.0	11.0	—
	実績（前年同期比増減）	3.0	2.7	2.5	▲ 1.3	▲ 3.4	—	—
化 学	先行判断DI（%ポイント）	12.7	19.4	19.6	17.7	8.4	19.1	19.7
	現状判断DI（%ポイント）	10.3	21.7	18.4	12.9	4.5	14.5	—
	実績（前年同期比増減）	5.6	7.0	9.0	1.9	▲ 7.2	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	7.9	13.2	14.5	17.6	6.7	6.8	11.6
	現状判断DI（%ポイント）	9.2	15.8	20.5	6.0	3.3	8.2	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 0.4	▲ 4.0	0.1	▲ 5.1	▲ 4.2	—	—
電 気 機 械	先行判断DI（%ポイント）	1.3	7.8	14.4	10.4	▲ 1.3	10.6	17.1
	現状判断DI（%ポイント）	▲ 8.4	14.0	14.2	12.1	▲ 5.2	13.1	—
	実績（前年同期比増減）	3.8	3.7	▲ 1.0	▲ 1.6	▲ 4.3	—	—
輸 送 機 械	先行判断DI（%ポイント）	20.5	9.1	16.7	16.2	17.2	11.6	14.0
	現状判断DI（%ポイント）	9.3	5.9	13.4	8.4	5.4	4.9	—
	実績（前年同期比増減）	3.3	2.3	2.0	▲ 0.8	▲ 2.1	—	—

（注1）前年同期比は、前年度から継続して調査対象となっている現地法人（新規設立企業を含む）のみの集計値から算出しており、実績値から求めた数値とは異なる。

（注2）主要4業種：全12業種中、化学、はん用等機械（はん用・生産用・業務用機械）、電気機械、輸送機械の4業種

（注3）北米：アメリカ、カナダ

アジア：ASEAN4、NIEs3、中国（香港を含む）、その他アジア

ASEAN4：インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア

NIEs3：シンガポール、台湾、韓国

中国：香港を含む

その他アジア：インド、カンボジア、スリランカ、パキスタン、バングラデシュ、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス

欧州：アイルランド、イギリス、イタリア、ウクライナ、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、チェコ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、モンテネグロ、ルクセンブルグ、ルーマニア、ロシア

（注4）DI＝「増加と回答した企業の割合」－「減少と回答した企業の割合」

## 2 設備投資額

○設備投資額実績（平成27年1-3月期、ドルベース）は、99.0億ドル（1兆1,791億円）。前年同期比は▲7.9%減と4期連続のマイナス。主要4業種は、化学が同▲11.3%減と2期ぶりのマイナス、輸送機械が同▲9.1%減と4期連続のマイナス、はん用等機械が同8.8%増と3期連続のプラス、電気機械が同11.5%増と3期連続のプラス。地域別では、欧州は同▲15.1%減と3期連続のマイナス、アジアは同▲12.9%減と9期連続のマイナス、北米は同10.4%増と3期連続のプラス。

○現状判断DI（平成27年4-6月期）は、7.6と24期連続のプラス水準。前年同期差は、▲5.7ポイントと3期連続のマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。すべての地域がプラス水準。

○先行きDI（平成27年7-9月期）は、5.5と24期連続のプラス水準。前年同期差は、▲4.7ポイントと2期ぶりのマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。すべての地域がプラス水準。

### ① 北米 ＜設備投資額シェア 30.6%＞

設備投資額実績（ドルベース）は、30.3億ドル。前年同期比は10.4%増と3期連続のプラス。主要4業種は、電気機械が同16.1%増と2期連続のプラス、輸送機械が同14.0%増と3期連続のプラス、化学が同12.0%増と2期連続のプラス、はん用等機械が同1.0%増と3期連続のプラス。

現状判断DIは、2.3と24期連続のプラス水準。前年同期差は、▲6.8ポイントのマイナス。主要4業種は、電気機械、化学がプラス水準、はん用等機械が保合い（0.0）、輸送機械がマイナス水準。

先行きDIは、0.7と22期連続のプラス水準。前年同期差は、▲7.3ポイントのマイナス。主要4業種は、電気機械が保合い（0.0）、輸送機械、はん用等機械、化学がマイナス水準。

### ② アジア ＜設備投資額シェア 48.3%＞

設備投資額実績（ドルベース）は、47.8億ドル。前年同期比は▲12.9%減と9期連続のマイナス。主要4業種は、輸送機械が同▲18.6%減と4期連続のマイナス、化学が同▲11.7%減と2期ぶりのマイナス、はん用等機械が同11.3%増と2期連続のプラス、電気機械が同14.7%増と3期連続のプラス。NIEs3（同▲34.5%減）が4期連続のマイナス、ASEAN4（同▲18.6%減）が9期連続のマイナス、中国（同▲12.2%減）が2期ぶりのマイナス。

現状判断DIは、9.2と24期連続のプラス水準。前年同期差は、▲5.9ポイントのマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。NIEs3（10.7）、中国（9.5）、ASEAN4（8.1）のいずれもプラス水準。

先行きDIは、6.7と25期連続のプラス水準。前年同期差は、▲4.5ポイントのマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。NIEs3（12.8）、中国（6.0）、ASEAN4（5.6）のいずれもプラス水準。

### ③ 欧州 ＜設備投資額シェア 9.6%＞

設備投資額実績（ドルベース）は、9.5億ドル。前年同期比は▲15.1%減と3期連続のマイナス。主要4業種は、電気機械が同▲38.1%減と4期連続のマイナス、化学が同▲37.7%減と2期連続のマイナス、輸送機械が同▲16.1%減と3期連続のマイナス、はん用等機械が同19.7%増と3期ぶりのプラス。

現状判断DIは、2.8と24期連続のプラス水準。前年同期差は、▲6.1ポイントのマイナス。主要4業種は、化学、はん用等機械がプラス水準、電気機械、輸送機械がマイナス水準。

先行きDIは、2.5と2期連続のプラス水準。前年同期差は、0.1ポイントのプラス。主要4業種は、化学、はん用等機械がプラス水準、輸送機械、電気機械がマイナス水準。



表 I - 4 設備投資額の実績及び見通し（全地域・地域別）

全地域 地域別設備投資額		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 地 域	先行判断DI（%ポイント）	5.1	6.6	10.2	7.8	3.3	7.2	5.5
	現状判断DI（%ポイント）	7.6	13.3	19.7	11.0	7.4	7.6	—
	実績（前年同期比増減）	0.3	▲ 15.3	▲ 6.5	▲ 5.7	▲ 7.9	—	—
	（金額）	106.2億ドル	87.6億ドル	90.8億ドル	91.6億ドル	99.0億ドル	—	—
北 米	先行判断DI（%ポイント）	7.2	3.9	8.0	3.8	2.6	7.0	0.7
	現状判断DI（%ポイント）	9.8	9.1	16.7	6.3	6.5	2.3	—
	実績（前年同期比増減）	5.4	▲ 11.3	9.2	9.8	10.4	—	—
ア ジ ア	先行判断DI（%ポイント）	4.8	7.4	11.2	8.8	3.2	7.6	6.7
	現状判断DI（%ポイント）	6.7	15.1	20.0	12.4	7.9	9.2	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 11.1	▲ 17.9	▲ 9.4	▲ 6.6	▲ 12.9	—	—
ASEAN4	先行判断DI（%ポイント）	6.1	6.2	8.3	7.3	2.9	7.5	5.6
	現状判断DI（%ポイント）	8.8	11.4	20.2	13.1	9.8	8.1	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 9.9	▲ 5.6	▲ 0.6	▲ 19.7	▲ 18.6	—	—
NIEs3	先行判断DI（%ポイント）	3.0	4.9	8.8	6.5	5.2	7.1	12.8
	現状判断DI（%ポイント）	1.5	3.2	13.7	7.0	6.1	10.7	—
	実績（前年同期比増減）	4.9	▲ 60.2	▲ 60.6	▲ 32.1	▲ 34.5	—	—
中国(含. 香港)	先行判断DI（%ポイント）	4.4	8.9	13.5	8.6	1.3	6.9	6.0
	現状判断DI（%ポイント）	7.2	19.6	20.5	11.2	6.3	9.5	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 2.3	▲ 23.2	▲ 11.6	20.8	▲ 12.2	—	—
欧 州	先行判断DI（%ポイント）	4.8	5.7	2.4	7.3	▲ 0.4	5.2	2.5
	現状判断DI（%ポイント）	12.1	8.9	15.7	9.8	7.3	2.8	—
	実績（前年同期比増減）	2.4	3.2	▲ 27.9	▲ 21.1	▲ 15.1	—	—

表 I - 5 設備投資額の実績及び見通し（全地域・業種別）

全地域 業種別設備投資額		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 業 種	先行判断DI（%ポイント）	5.1	6.6	10.2	7.8	3.3	7.2	5.5
	現状判断DI（%ポイント）	7.6	13.3	19.7	11.0	7.4	7.6	—
	実績（前年同期比増減）	0.3	▲ 15.3	▲ 6.5	▲ 5.7	▲ 7.9	—	—
化 学	先行判断DI（%ポイント）	10.4	6.5	15.9	11.0	4.9	10.3	6.9
	現状判断DI（%ポイント）	8.1	11.8	17.7	5.5	9.1	12.5	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 18.8	▲ 13.8	▲ 26.8	17.2	▲ 11.3	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	2.0	6.3	2.2	3.8	0.5	3.7	3.6
	現状判断DI（%ポイント）	9.1	12.5	13.1	9.9	7.2	6.8	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 33.2	▲ 24.9	2.3	10.8	8.8	—	—
電 気 機 械	先行判断DI（%ポイント）	▲ 6.4	4.4	6.6	9.6	2.2	11.5	7.1
	現状判断DI（%ポイント）	5.1	13.4	21.4	14.7	10.0	6.5	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 14.5	▲ 21.2	9.4	12.9	11.5	—	—
輸 送 機 械	先行判断DI（%ポイント）	10.0	5.7	14.4	7.2	3.1	4.7	0.1
	現状判断DI（%ポイント）	11.9	11.8	24.8	12.1	7.3	0.7	—
	実績（前年同期比増減）	12.3	▲ 6.7	▲ 3.0	▲ 4.7	▲ 9.1	—	—

### 3 従業者数

○従業者数実績（平成27年3月末）は、406.1万人。前年同期比は1.7%増と5期連続のプラス。主要4業種は、輸送機械が同5.1%増と21期連続のプラス、はん用等機械が同1.2%増と3期ぶりのプラス、電気機械が同0.0%、化学が同▲8.3%減と5期ぶりのマイナス。地域別では、北米は同5.7%増と15期連続のプラス、欧州は同4.1%増と7期連続のプラス、アジアは同0.5%増と3期連続のプラス。

○現状判断DI（平成27年6月末）は、6.5と24期連続のプラス水準。前年同期差は、▲1.5ポイントと5期連続のマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。すべての地域がプラス水準。

○先行きDI（平成27年9月末）は、5.4と24期連続のプラス水準。前年同期差は、▲0.2ポイントと6期連続のマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。すべての地域がプラス水準。

#### ① 北米 <従業者数シェア 12.9%>

従業者数実績は、52.3万人。前年同期比は5.7%増と15期連続のプラス。主要4業種は、輸送機械が同8.2%増と15期連続のプラス、化学が同8.0%増と4期連続のプラス、電気機械が同7.6%増と4期連続のプラス、はん用等機械が同6.6%増と18期連続のプラス。

現状判断DIは、8.1と22期連続のプラス水準。前年同期差は、▲4.8ポイントのマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。

先行きDIは、4.4と20期連続のプラス水準。前年同期差は、▲4.9ポイントのマイナス。主要4業種は、化学、電気機械、輸送機械がプラス水準、はん用等機械が保合い（0.0）。

#### ② アジア <従業者数シェア 71.5%>

従業者数実績は、290.3万人。前年同期比は0.5%増と3期連続のプラス。主要4業種は、輸送機械が同4.4%増と3期連続のプラス、はん用等機械が同0.5%増と9期ぶりのプラス、電気機械が同▲0.8%減と16期連続のマイナス、化学が同▲13.7%減と25期ぶりのマイナス。ASEAN4（同1.7%増）、NIEs3（同1.3%増）がプラス、中国（同▲0.9%減）がマイナス。

現状判断DIは、6.0と24期連続のプラス水準。前年同期差は、▲1.9ポイントのマイナス。主要4業種は、すべてプラス水準。NIEs3（11.8）、中国（5.2）、ASEAN4（3.5）のいずれもプラス水準。

先行きDIは、5.8と24期連続のプラス水準。前年同期差は、0.1ポイントのプラス。主要4業種は、すべてプラス水準。NIEs3（10.6）、ASEAN4（5.1）、中国（3.8）のいずれもプラス水準。

#### ③ 欧州 <従業者数シェア 8.7%>

従業者数実績は、35.5万人。前年同期比は4.1%増と7期連続のプラス。主要4業種は、輸送機械が同6.9%増と7期連続のプラス、はん用等機械が同0.9%増と6期連続のプラス、化学が同▲1.7%減と3期ぶりのマイナス、電気機械が同▲4.5%減と16期連続のマイナス。

現状判断DIは、4.9と19期連続のプラス水準。前年同期差は、2.4ポイントのプラス。主要4業種は、電気機械、化学、はん用等機械がプラス水準、輸送機械がマイナス水準。

先行きDIは、4.3と4期連続のプラス水準。前年同期差は、4.6ポイントのプラス。主要4業種は、電気機械、化学、はん用等機械がプラス水準、輸送機械が保合い（0.0）。

表 I - 6 従業者数の実績及び見通し（全地域、地域別）

全地域 地域別従業者数		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 地 域	先行判断DI（%ポイント）	5.1	6.3	5.6	5.0	2.7	5.5	5.4
	現状判断DI（%ポイント）	4.6	8.0	9.1	6.1	3.5	6.5	—
	実績（前年同期比増減）	0.3	1.5	1.4	2.0	1.7	—	—
	（人数）	384.3万人	394.5万人	402.8万人	406.5万人	406.1万人		
北 米	先行判断DI（%ポイント）	7.7	12.0	9.3	8.5	4.7	5.3	4.4
	現状判断DI（%ポイント）	10.8	12.9	12.7	6.2	9.5	8.1	—
	実績（前年同期比増減）	5.8	9.1	6.4	7.5	5.7	—	—
ア ジ ア	先行判断DI（%ポイント）	4.8	5.6	5.7	4.3	2.1	5.5	5.8
	現状判断DI（%ポイント）	4.2	7.9	9.1	5.9	2.5	6.0	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 1.4	▲ 0.3	0.2	0.7	0.5	—	—
ASEAN4	先行判断DI（%ポイント）	4.8	3.2	3.6	2.5	1.2	7.4	5.1
	現状判断DI（%ポイント）	2.4	4.6	6.5	4.4	5.1	3.5	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 1.5	0.2	0.6	1.1	1.7	—	—
NIEs3	先行判断DI（%ポイント）	3.8	6.2	5.3	7.7	10.7	10.7	10.6
	現状判断DI（%ポイント）	5.4	6.9	10.1	11.5	9.8	11.8	—
	実績（前年同期比増減）	2.9	7.1	2.8	1.1	1.3	—	—
中国（含. 香港）	先行判断DI（%ポイント）	2.6	5.9	6.6	2.8	▲ 0.3	2.7	3.8
	現状判断DI（%ポイント）	4.5	10.1	9.7	3.5	▲ 1.5	5.2	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 2.8	▲ 2.1	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 0.9	—	—
欧 州	先行判断DI（%ポイント）	2.8	3.0	▲ 0.3	4.8	3.4	4.5	4.3
	現状判断DI（%ポイント）	2.1	2.5	1.4	5.8	3.8	4.9	—
	実績（前年同期比増減）	3.6	4.9	3.7	3.6	4.1	—	—

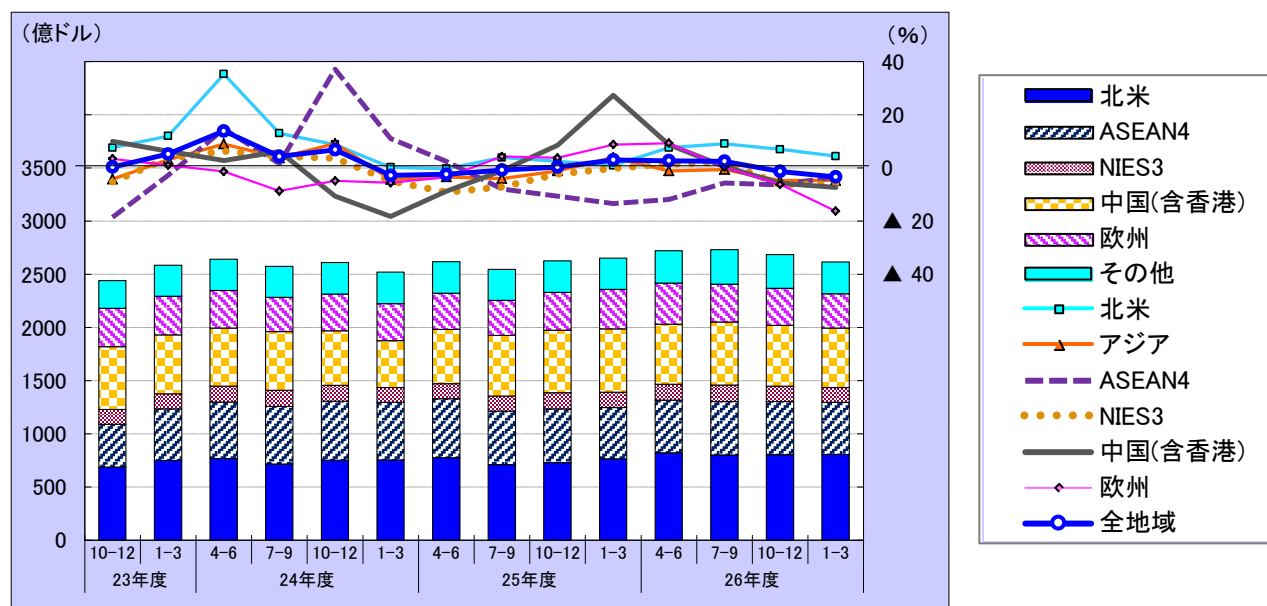
表 I - 7 従業者数の実績及び見通し（全地域、業種別）

全地域 業種別従業者数		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 業 種	先行判断DI（%ポイント）	5.1	6.3	5.6	5.0	2.7	5.5	5.4
	現状判断DI（%ポイント）	4.6	8.0	9.1	6.1	3.5	6.5	—
	実績（前年同期比増減）	0.3	1.5	1.4	2.0	1.7	—	—
化 学	先行判断DI（%ポイント）	9.5	10.3	9.6	11.3	9.6	11.5	10.8
	現状判断DI（%ポイント）	10.3	12.7	15.5	12.3	8.4	13.6	—
	実績（前年同期比増減）	1.1	4.1	2.9	3.4	▲ 8.3	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	7.3	7.9	4.2	10.0	5.7	8.6	7.9
	現状判断DI（%ポイント）	7.0	7.1	10.9	8.6	9.7	12.8	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 0.5	0.6	▲ 0.1	▲ 0.6	1.2	—	—
電 気 機 械	先行判断DI（%ポイント）	▲ 0.1	1.3	4.2	▲ 2.0	▲ 5.1	3.2	5.4
	現状判断DI（%ポイント）	▲ 1.9	5.6	8.9	2.5	▲ 2.5	5.0	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 2.6	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 0.5	0.0	—	—
輸 送 機 械	先行判断DI（%ポイント）	11.9	9.6	9.3	7.1	4.9	6.7	5.4
	現状判断DI（%ポイント）	6.4	10.1	8.5	9.2	6.2	5.2	—
	実績（前年同期比増減）	2.2	2.5	3.9	4.7	5.1	—	—

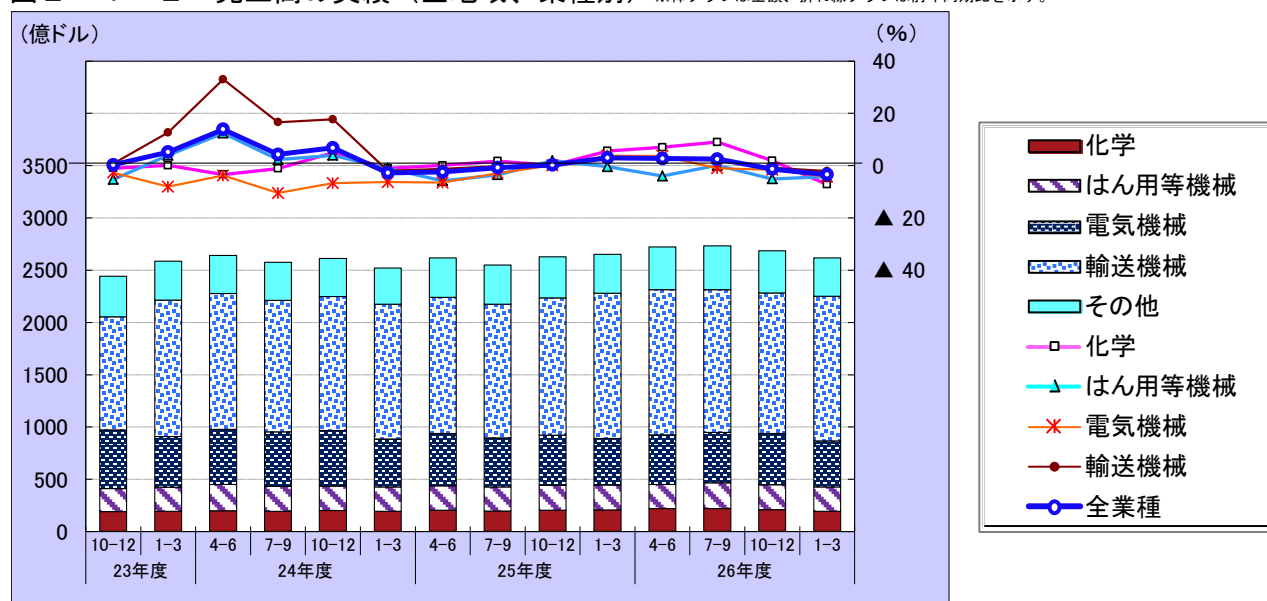
## Ⅱ 図表

### 1－（1） 売上高 ー全地域（実績）ー

図Ⅱ－1－1 売上高の実績（全地域・地域別） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

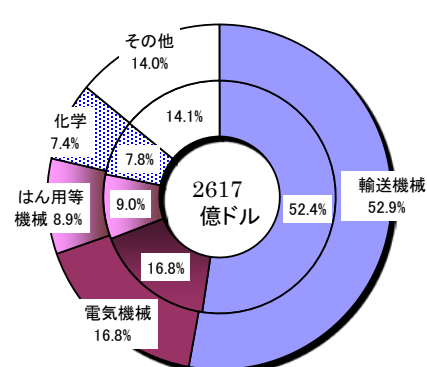
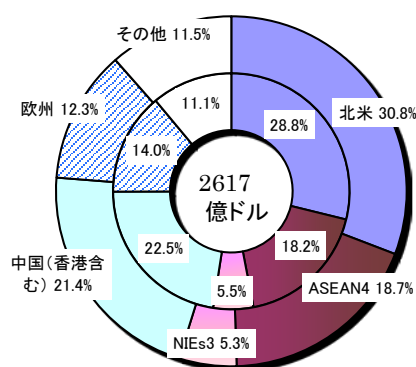


図Ⅱ－1－2 売上高の実績（全地域、業種別） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。



図Ⅱ－1－3 売上高の実績（全地域、地域別構成比）

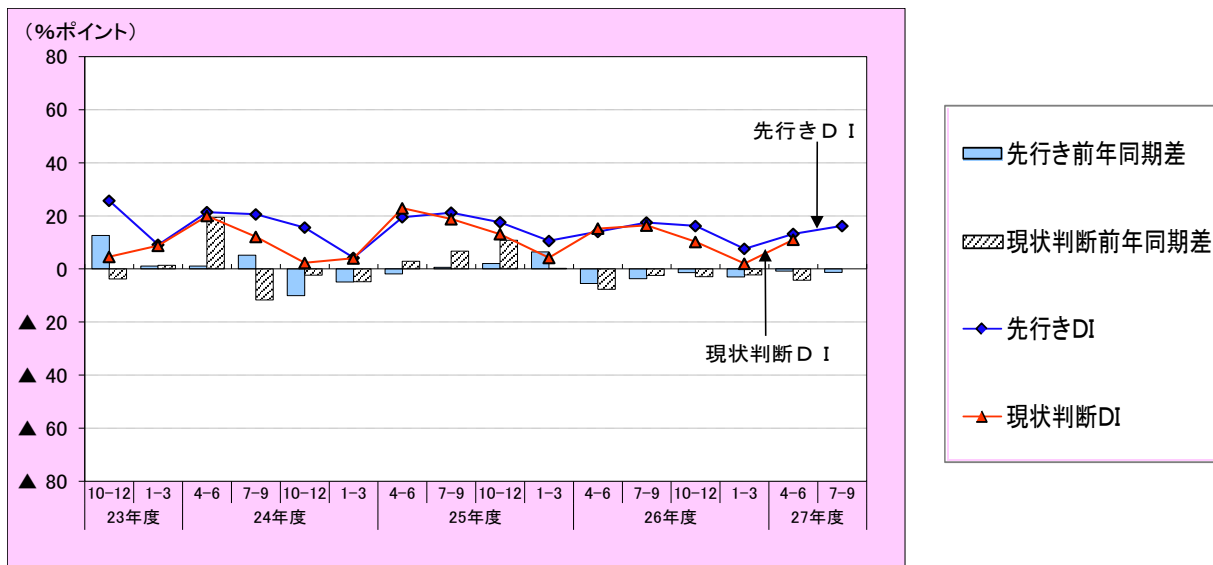
図Ⅱ－1－4 売上高の実績（全地域、業種別構成比）



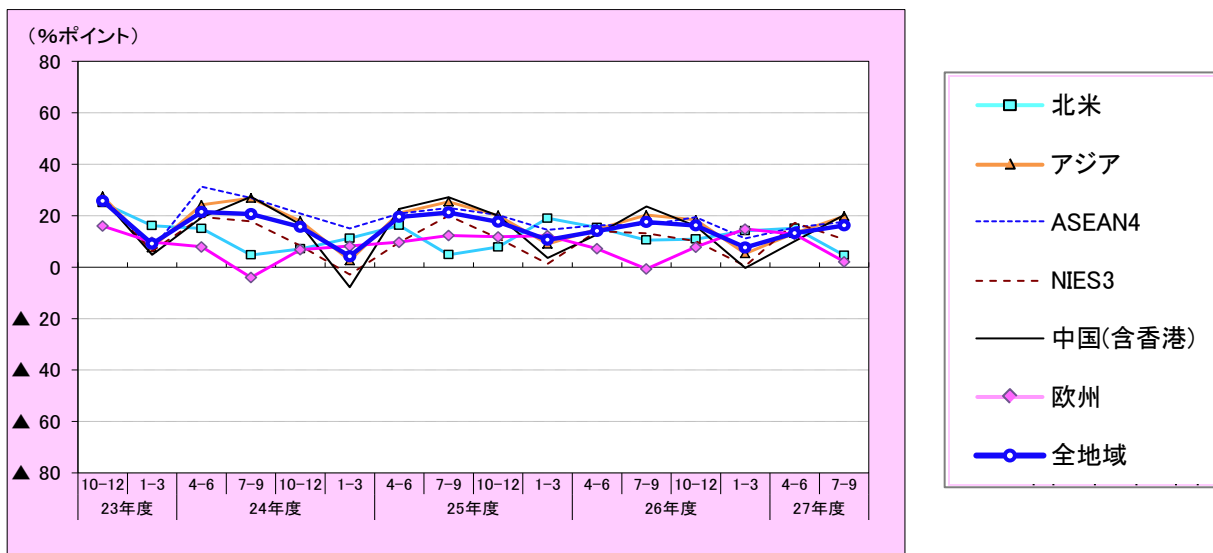
(注) 1. ドーナツグラフの外円は27年1-3月期、内円は26年1-3月期、中心は27年1-3月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

# 1－（１） 売上高 ー全地域（見通し）ー

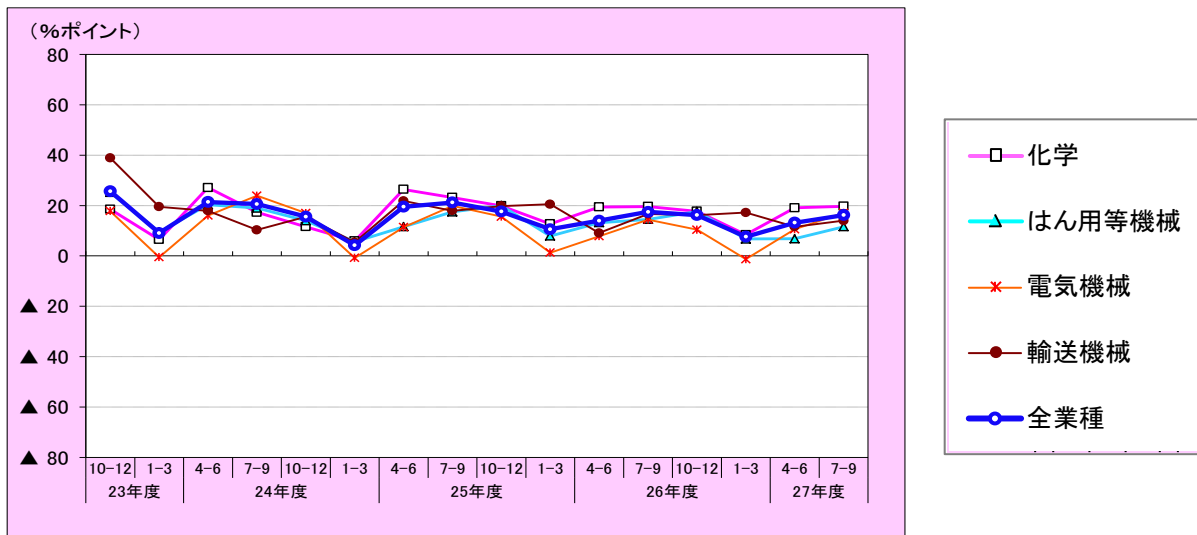
図Ⅱ－１－５ 売上高の見通し（全地域）



図Ⅱ－１－６ 売上高の先行き D I（地域別）



図Ⅱ－１－７ 売上高の先行き D I（業種別）



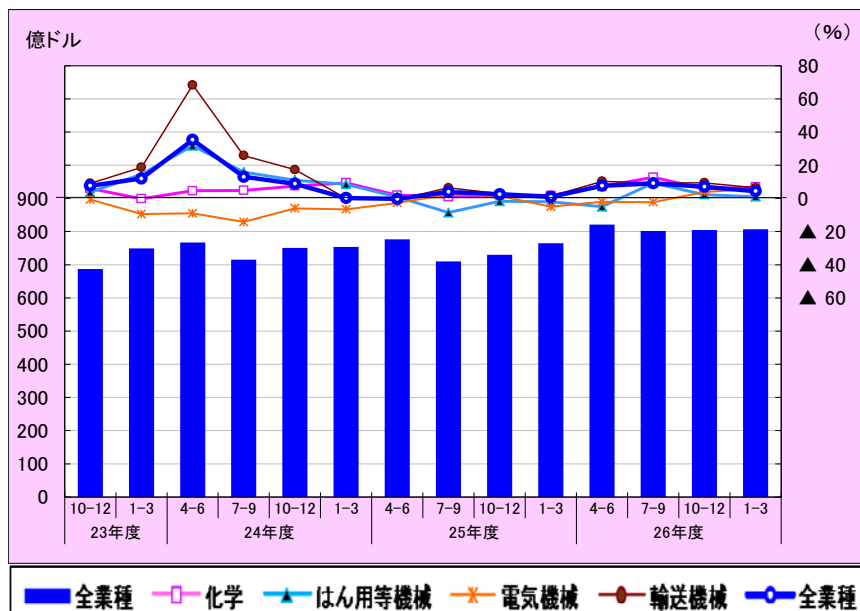
# 1－（2） 売上高 ー北米（実績及び見通し）ー

表Ⅱ－1－1 売上高の実績及び見通し（北米、業種別）

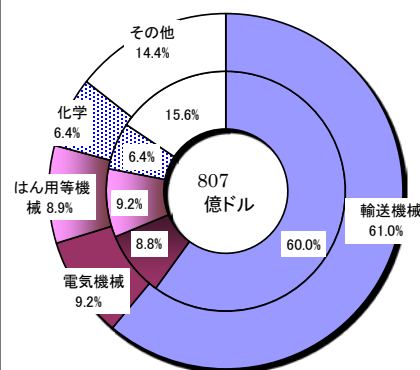
北米 業種別売上高		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI（%ポイント）	19.0	15.4	10.5	10.9	14.1	15.1	4.6
	現状判断DI（%ポイント）	19.5	12.6	11.2	2.4	10.2	10.8	—
	実績（前年同期比増減）	0.9	7.6	9.1	7.0	4.4	—	—
	（金額）	765億ドル	821億ドル	802億ドル	805億ドル	807億ドル	—	—
化学	先行判断DI（%ポイント）	12.7	17.3	14.2	0.0	12.5	8.7	9.1
	現状判断DI（%ポイント）	17.3	24.5	16.0	0.0	6.5	6.7	—
	実績（前年同期比増減）	1.8	7.1	12.7	5.6	6.9	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	15.5	19.7	11.0	23.7	16.7	21.0	0.0
	現状判断DI（%ポイント）	16.9	4.7	13.5	4.9	0.0	15.9	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 2.1	▲ 5.0	9.2	2.3	1.0	—	—
電気機械	先行判断DI（%ポイント）	15.9	▲ 2.4	8.7	9.3	20.4	8.7	4.8
	現状判断DI（%ポイント）	2.3	▲ 2.2	14.0	12.2	23.4	7.0	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 5.0	▲ 2.0	▲ 2.3	3.9	5.6	—	—
輸送機械	先行判断DI（%ポイント）	30.0	12.1	7.2	8.0	21.7	16.2	0.0
	現状判断DI（%ポイント）	26.5	10.1	2.8	▲ 1.8	15.8	9.8	—
	実績（前年同期比増減）	1.4	10.3	9.4	9.4	6.4	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ－1－8 売上高の実績（北米） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

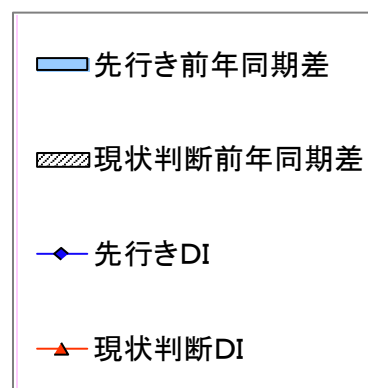
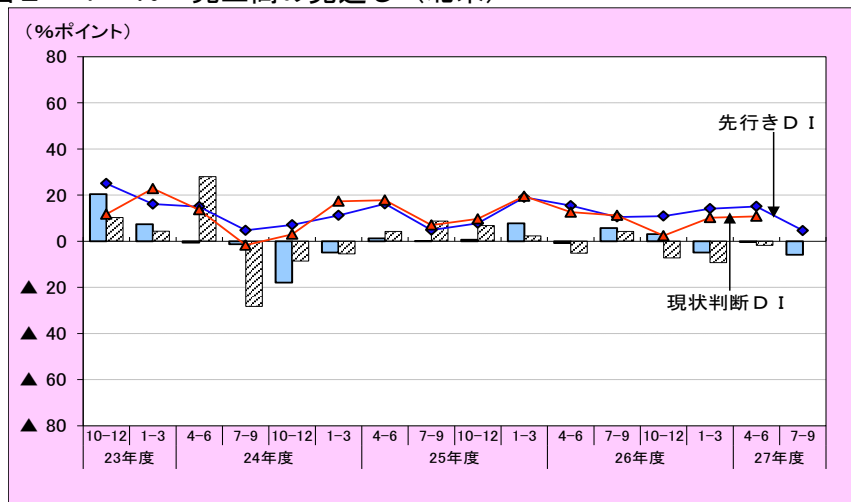


図Ⅱ－1－9 売上高の実績（北米、業種別構成比）



（注）1. ドーナツグラフの外円は27年1～3月期、内円は26年1～3月期、中心は27年1～3月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ－1－10 売上高の見通し（北米）



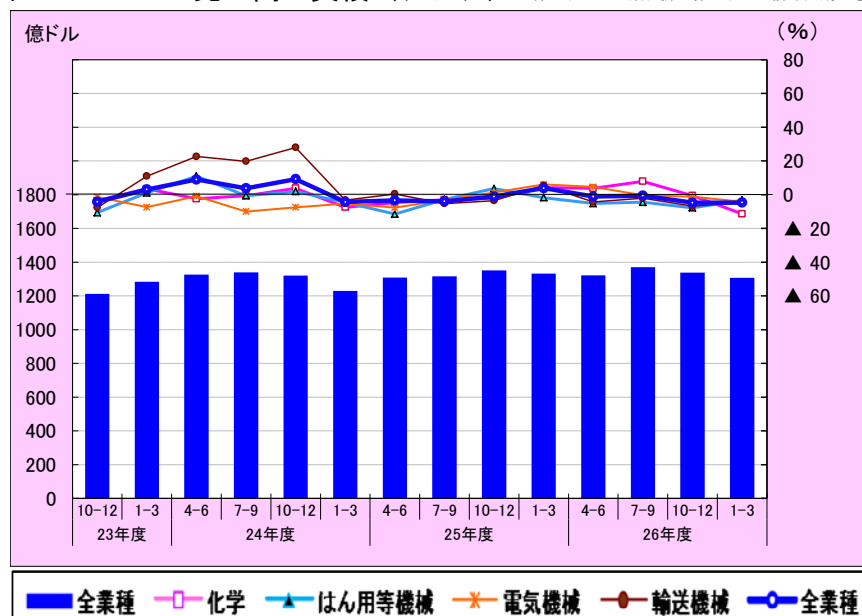
# 1－（3） 売上高 アジア（実績及び見通し）－

表Ⅱ－1－2 売上高の実績及び見通し（アジア、業種別）

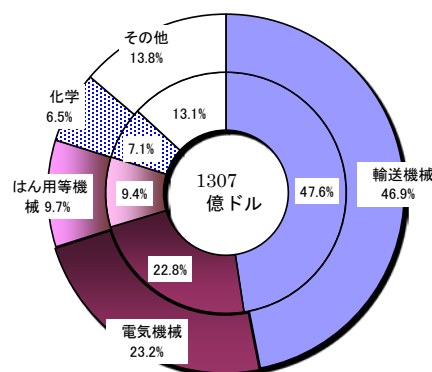
アジア 業種別売上高		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI（%ポイント）	9.0	14.7	20.2	18.3	5.3	13.2	19.8
	現状判断DI（%ポイント）	0.0	17.2	18.8	10.8	▲ 1.2	11.7	—
	実績（前年同期比増減）	3.9	▲ 1.1	▲ 0.6	▲ 4.8	▲ 4.7	—	—
	（金額）	1,332億ドル	1,322億ドル	1,370億ドル	1,337億ドル	1,307億ドル	—	—
化学	先行判断DI（%ポイント）	11.5	20.4	22.7	23.5	6.8	23.0	22.8
	現状判断DI（%ポイント）	6.4	23.5	20.3	15.7	2.6	18.1	—
	実績（前年同期比増減）	4.2	3.7	7.9	▲ 0.6	▲ 11.4	—	—
	（金額）	—	—	—	—	—	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	5.3	10.8	15.8	16.6	3.4	5.0	18.3
	現状判断DI（%ポイント）	8.7	18.3	26.0	5.0	5.2	6.6	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 1.8	▲ 5.2	▲ 4.5	▲ 7.8	▲ 3.2	—	—
	（金額）	—	—	—	—	—	—	—
電気機械	先行判断DI（%ポイント）	0.9	9.7	15.4	9.8	▲ 3.1	10.8	18.5
	現状判断DI（%ポイント）	▲ 9.9	16.2	16.2	10.5	▲ 9.5	14.0	—
	実績（前年同期比増減）	6.1	4.6	▲ 0.3	▲ 1.2	▲ 4.1	—	—
	（金額）	—	—	—	—	—	—	—
輸送機械	先行判断DI（%ポイント）	18.5	11.0	23.6	21.9	14.4	9.7	21.5
	現状判断DI（%ポイント）	3.6	7.5	19.3	9.9	1.3	3.0	—
	実績（前年同期比増減）	5.5	▲ 4.3	▲ 2.1	▲ 6.8	▲ 4.7	—	—
	（金額）	—	—	—	—	—	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ－1－11 売上高の実績（アジア） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

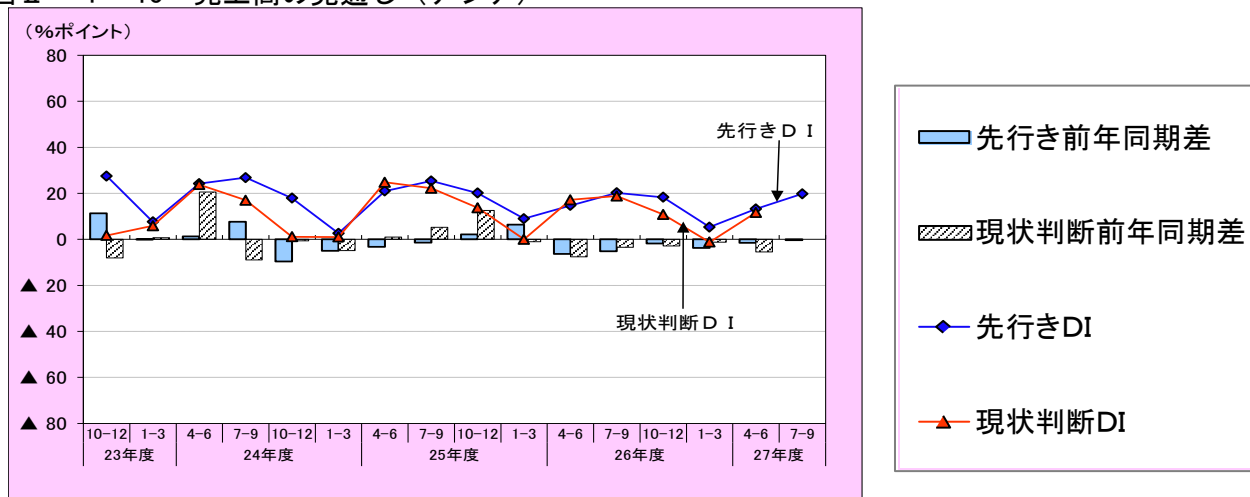


図Ⅱ－1－12 売上高の実績（アジア、業種別構成比）



（注）1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ－1－13 売上高の見通し（アジア）



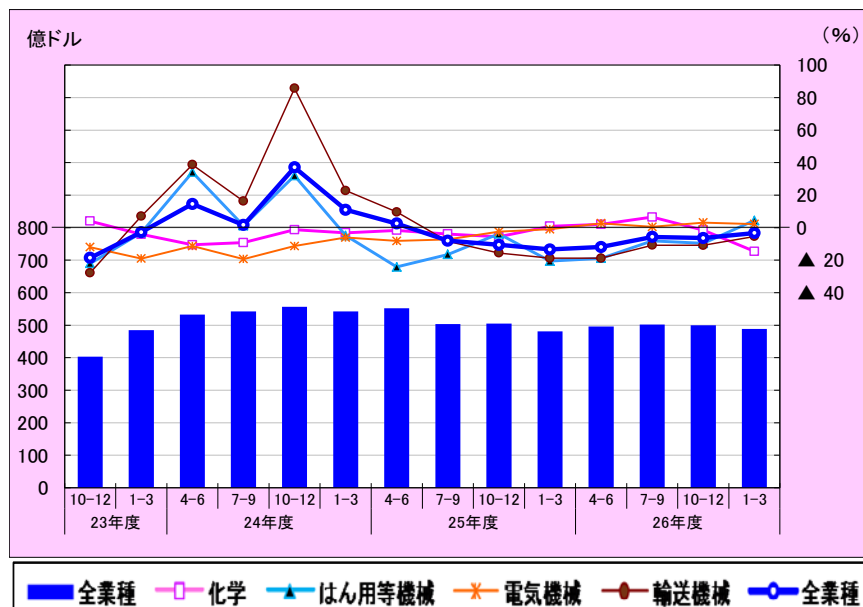
# 1 - (3) - ① 売上高 - ASEAN4 (実績及び見通し) -

表Ⅱ-1-3 売上高の実績及び見通し (ASEAN4、業種別)

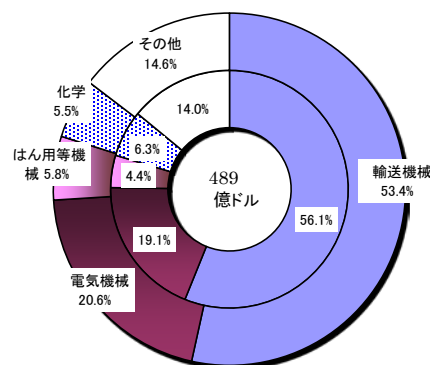
ASEAN4 業種別売上高		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI (%ポイント)	14.5	16.3	16.4	19.4	11.1	15.4	17.6
	現状判断DI (%ポイント)	5.7	10.7	15.0	11.0	8.9	7.3	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 13.4	▲ 11.9	▲ 5.7	▲ 6.4	▲ 3.3	—	—
	(金額)	481億ドル	496億ドル	502億ドル	500億ドル	489億ドル	—	—
化学	先行判断DI (%ポイント)	12.7	23.2	17.0	31.1	10.6	23.8	22.7
	現状判断DI (%ポイント)	21.0	20.8	17.6	21.5	14.6	20.2	—
	実績 (前年同期比増減)	0.9	2.0	6.5	▲ 1.5	▲ 14.6	—	—
はん用等機械	先行判断DI (%ポイント)	2.7	14.7	13.7	2.7	5.3	4.1	17.1
	現状判断DI (%ポイント)	10.2	5.5	20.0	▲ 9.2	8.3	3.9	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 20.6	▲ 18.9	▲ 8.2	▲ 9.7	4.4	—	—
電気機械	先行判断DI (%ポイント)	12.2	10.6	13.4	7.3	6.6	11.4	20.7
	現状判断DI (%ポイント)	▲ 1.7	11.7	11.7	15.8	1.1	8.6	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 1.0	2.7	0.5	3.1	2.2	—	—
輸送機械	先行判断DI (%ポイント)	15.7	10.6	16.6	20.9	17.1	14.1	12.4
	現状判断DI (%ポイント)	4.8	0.0	11.5	5.1	10.3	▲ 2.3	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 10.8	▲ 10.9	▲ 5.4	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-1-14 売上高の実績 (ASEAN4) ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

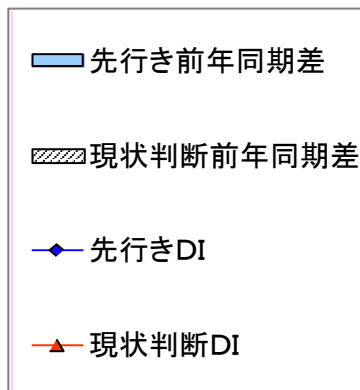
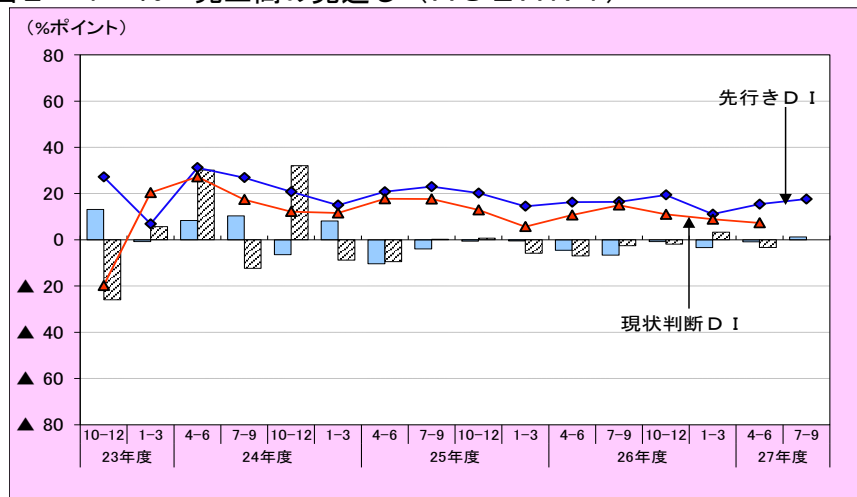


図Ⅱ-1-15 売上高の実績 (ASEAN4、業種別構成比)



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-1-16 売上高の見通し (ASEAN4)





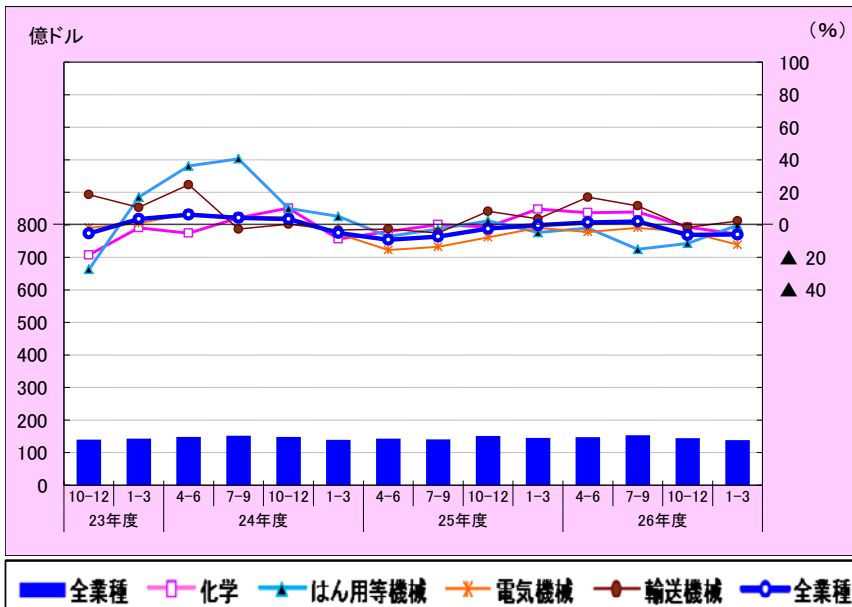
# 1 - (3) - ② 売上高 - N I E s 3 (実績及び見通し) -

表Ⅱ-1-4 売上高の実績及び見通し (N I E s 3、業種別)

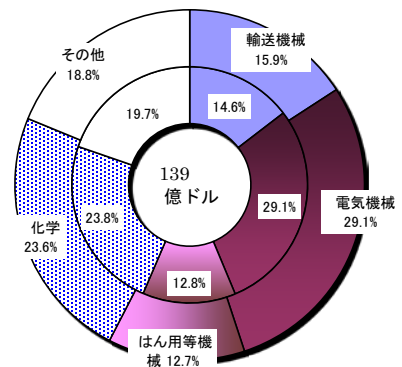
NIEs3 業種別売上高		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI (%ポイント)	1.3	14.0	13.1	10.1	0.4	17.2	10.8
	現状判断DI (%ポイント)	2.5	16.8	8.4	8.6	0.8	17.5	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 0.2	1.5	2.1	▲ 6.2	▲ 5.9	—	—
	(金額)	145億ドル	148億ドル	154億ドル	145億ドル	139億ドル	—	—
化学	先行判断DI (%ポイント)	2.0	16.4	20.0	12.7	3.6	18.8	11.7
	現状判断DI (%ポイント)	3.7	27.3	9.1	0.0	1.9	13.8	—
	実績 (前年同期比増減)	9.7	7.5	7.9	▲ 1.4	▲ 5.7	—	—
はん用等機械	先行判断DI (%ポイント)	▲ 5.7	2.9	21.2	18.1	0.0	18.2	8.9
	現状判断DI (%ポイント)	8.4	27.3	27.3	25.7	15.1	28.5	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 4.7	▲ 1.9	▲ 15.0	▲ 11.4	▲ 0.1	—	—
電気機械	先行判断DI (%ポイント)	▲ 5.8	2.1	5.7	15.7	1.9	18.0	6.2
	現状判断DI (%ポイント)	▲ 12.5	5.8	17.7	13.0	▲ 10.0	10.4	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 1.8	▲ 4.3	▲ 1.8	▲ 4.4	▲ 12.2	—	—
輸送機械	先行判断DI (%ポイント)	0.0	20.8	3.7	▲ 10.3	10.7	20.7	18.5
	現状判断DI (%ポイント)	3.9	7.2	▲ 23.4	3.5	▲ 3.3	25.0	—
	実績 (前年同期比増減)	3.7	17.0	11.7	▲ 1.5	2.4	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-1-17 売上高の実績 (NIEs3) ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

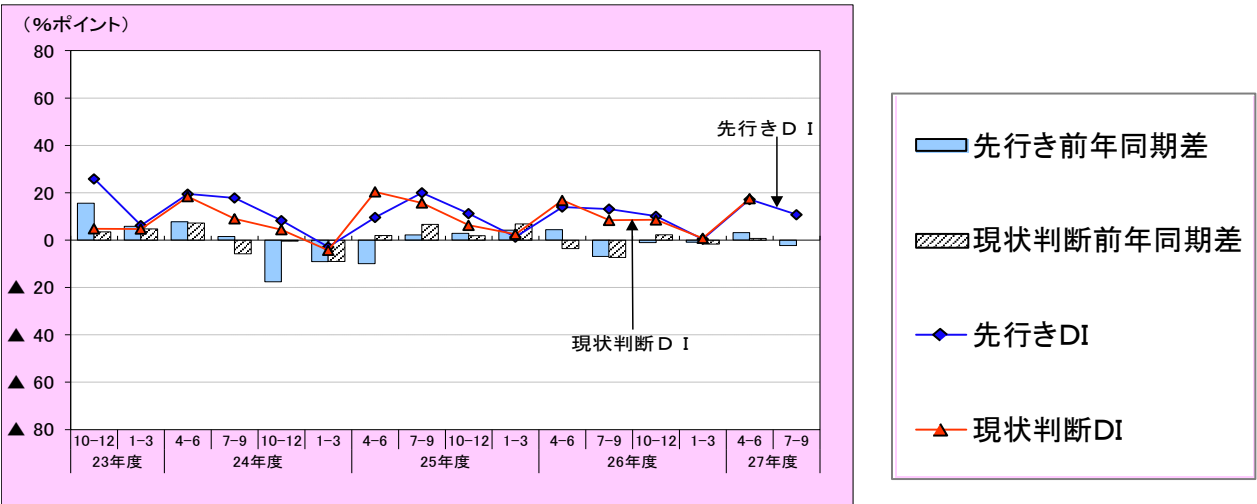


図Ⅱ-1-18 売上高の実績 (NIEs3、業種別構成比)



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-1-19 売上高の見通し (N I E s 3)



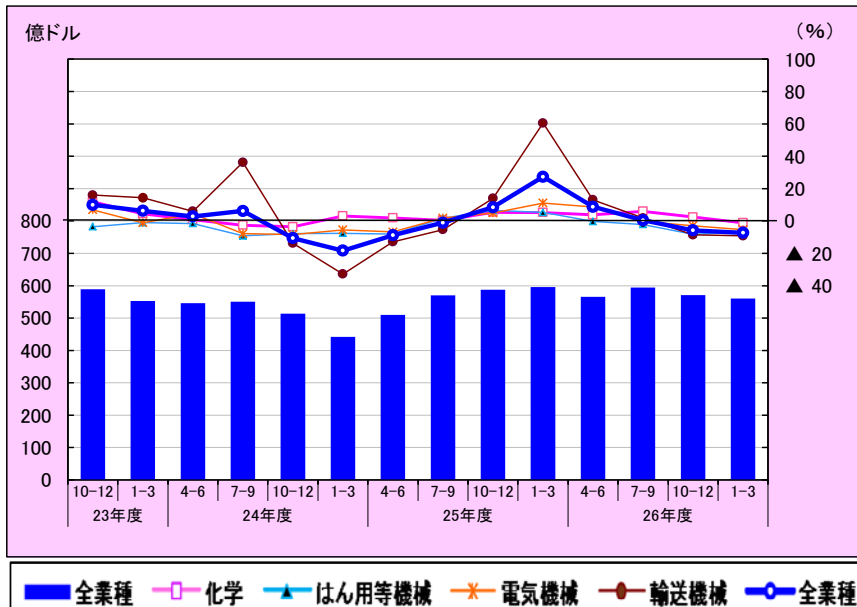
# 1－（3）－③ 売上高－中国（実績及び見通し）－

表Ⅱ－1－5 売上高の実績及び見通し（中国、業種別）

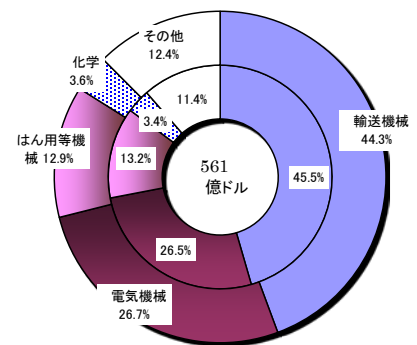
中国(含. 香港) 業種別売上高		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI（%ポイント）	3.6	12.7	23.6	16.0	▲ 0.3	10.1	20.2
	現状判断DI（%ポイント）	▲ 6.5	20.2	20.3	8.0	▲ 10.3	14.0	—
	実績（前年同期比増減）	27.3	8.8	0.5	▲ 5.8	▲ 7.3	—	—
	（金額）	596億ドル	565億ドル	594億ドル	571億ドル	561億ドル	—	—
化学	先行判断DI（%ポイント）	13.8	20.0	30.2	22.9	2.7	23.7	26.1
	現状判断DI（%ポイント）	▲ 1.8	25.7	28.0	18.6	▲ 6.0	18.3	—
	実績（前年同期比増減）	5.2	3.8	6.0	2.4	▲ 1.1	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	2.1	8.2	14.2	19.2	0.0	0.7	17.4
	現状判断DI（%ポイント）	5.1	21.1	24.5	0.7	▲ 1.3	5.0	—
	実績（前年同期比増減）	5.3	▲ 0.3	▲ 2.2	▲ 8.2	▲ 6.8	—	—
電気機械	先行判断DI（%ポイント）	▲ 4.7	8.3	17.2	7.5	▲ 11.8	9.7	18.9
	現状判断DI（%ポイント）	▲ 16.1	20.0	16.5	5.2	▲ 15.6	18.9	—
	実績（前年同期比増減）	11.1	8.7	▲ 0.2	▲ 2.9	▲ 5.4	—	—
輸送機械	先行判断DI（%ポイント）	21.2	10.6	34.7	26.4	12.8	1.9	29.0
	現状判断DI（%ポイント）	0.4	14.0	29.5	11.6	▲ 11.4	7.3	—
	実績（前年同期比増減）	60.5	13.1	1.8	▲ 8.6	▲ 9.2	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ－1－20 売上高の実績（中国） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

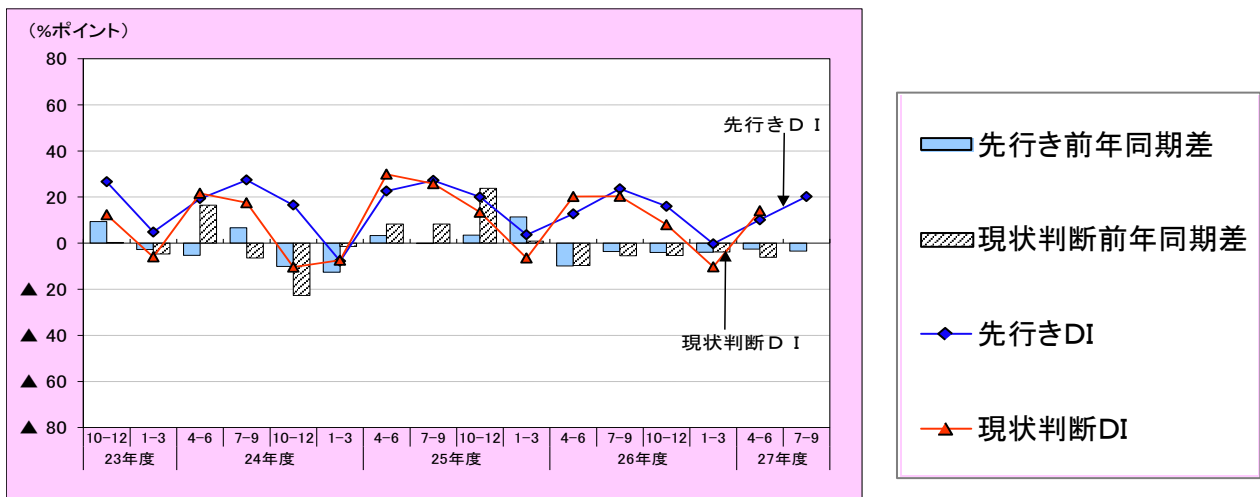


図Ⅱ－1－21 売上高の実績（中国、業種別構成比）



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ－1－22 売上高の見通し（中国）



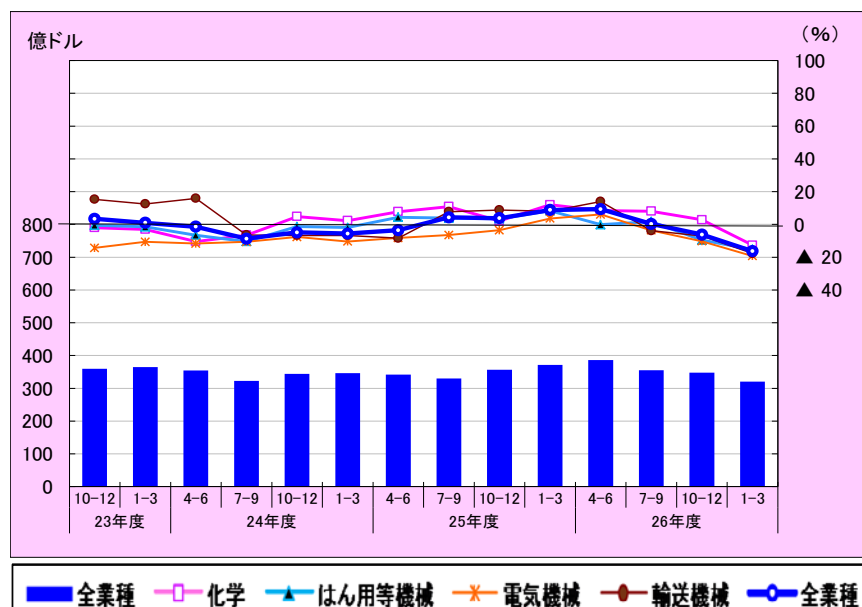
# 1－（４） 売上高 ー欧州（実績及び見通し）ー

表Ⅱ－１－６ 売上高の実績及び見通し（欧州、業種別）

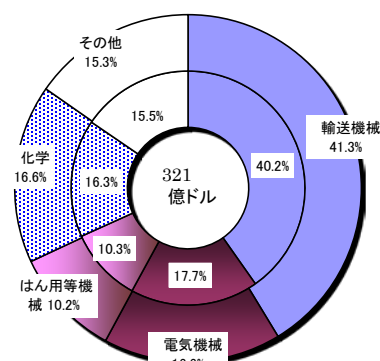
欧州 業種別売上高		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI（％ポイント）	12.2	7.2	▲ 0.7	7.8	14.8	12.8	2.1
	現状判断DI（％ポイント）	18.0	1.4	▲ 2.3	12.1	14.0	3.2	—
	実績（前年同期比増減）	8.8	9.3	0.3	▲ 6.2	▲ 16.3	—	—
	（金額）	371億ドル	386億ドル	355億ドル	348億ドル	321億ドル	—	—
化学	先行判断DI（％ポイント）	11.1	12.8	6.2	0.0	14.6	13.0	11.7
	現状判断DI（％ポイント）	19.1	4.2	6.4	7.0	13.1	2.3	—
	実績（前年同期比増減）	12.0	8.5	8.1	2.8	▲ 12.7	—	—
はん用等機械	先行判断DI（％ポイント）	12.7	12.0	12.5	5.0	9.5	6.6	▲ 1.6
	現状判断DI（％ポイント）	7.7	16.1	▲ 6.7	1.6	3.1	12.9	—
	実績（前年同期比増減）	8.4	▲ 0.1	1.7	▲ 9.6	▲ 15.3	—	—
電気機械	先行判断DI（％ポイント）	▲ 2.5	0.0	0.0	21.5	▲ 4.8	10.0	2.9
	現状判断DI（％ポイント）	0.0	2.5	▲ 9.5	28.5	4.9	0.0	—
	実績（前年同期比増減）	3.6	6.1	▲ 3.6	▲ 10.3	▲ 19.3	—	—
輸送機械	先行判断DI（％ポイント）	22.5	▲ 4.0	▲ 17.3	▲ 5.0	27.6	14.1	▲ 9.3
	現状判断DI（％ポイント）	27.1	▲ 17.3	▲ 13.8	10.6	16.9	▲ 3.9	—
	実績（前年同期比増減）	8.1	14.0	▲ 3.8	▲ 7.1	▲ 17.7	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ－１－23 売上高の実績（欧州） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

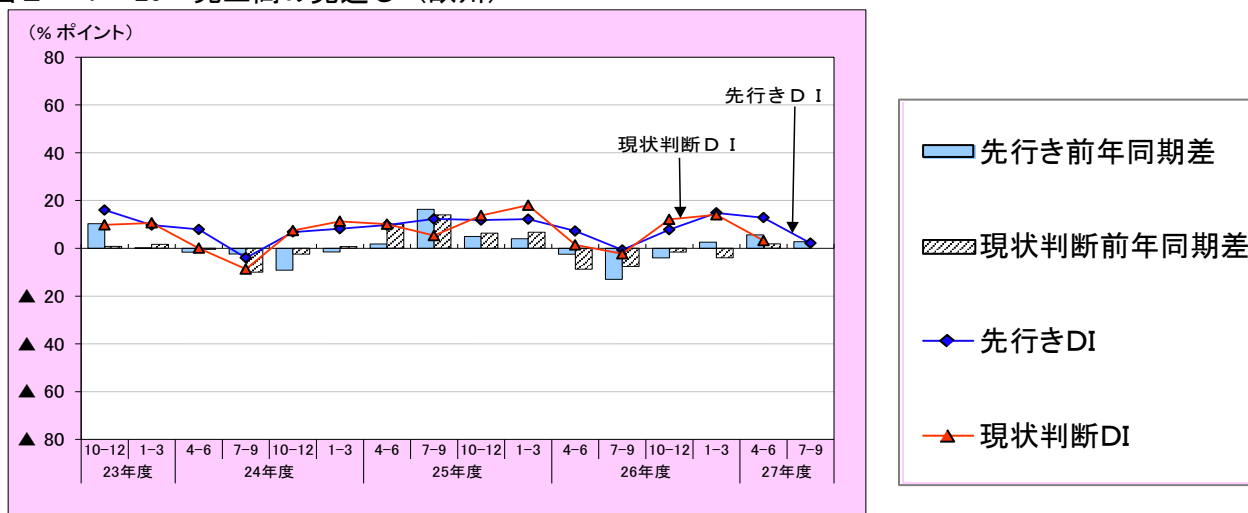


図Ⅱ－１－24 売上高の実績（欧州、業種別構成比）



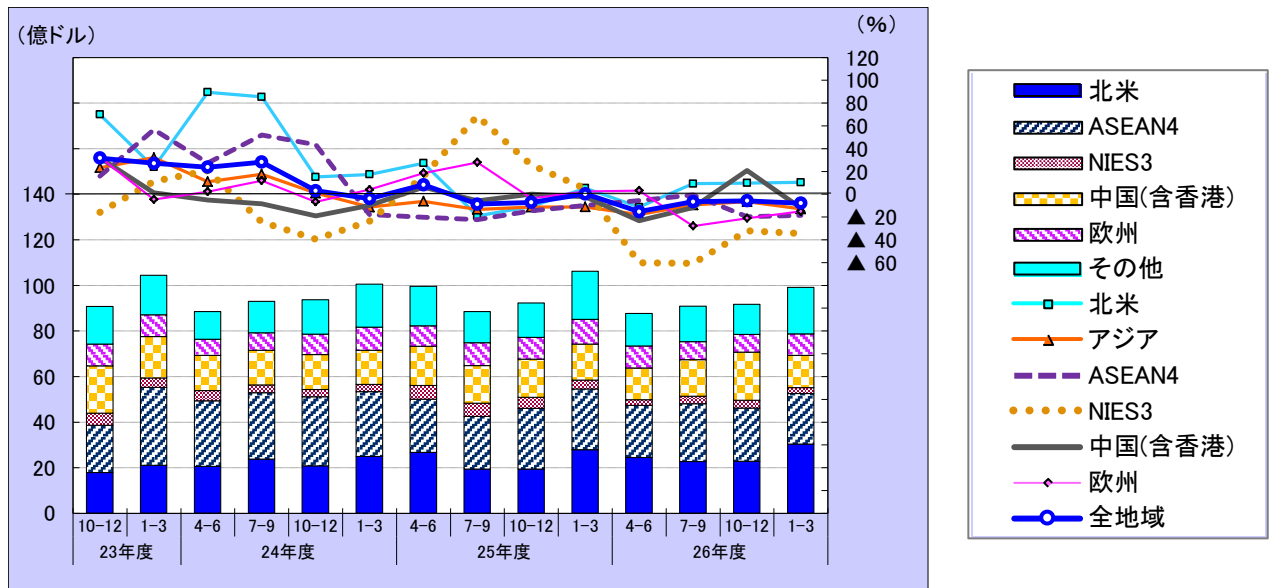
（注）1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ－１－25 売上高の見通し（欧州）

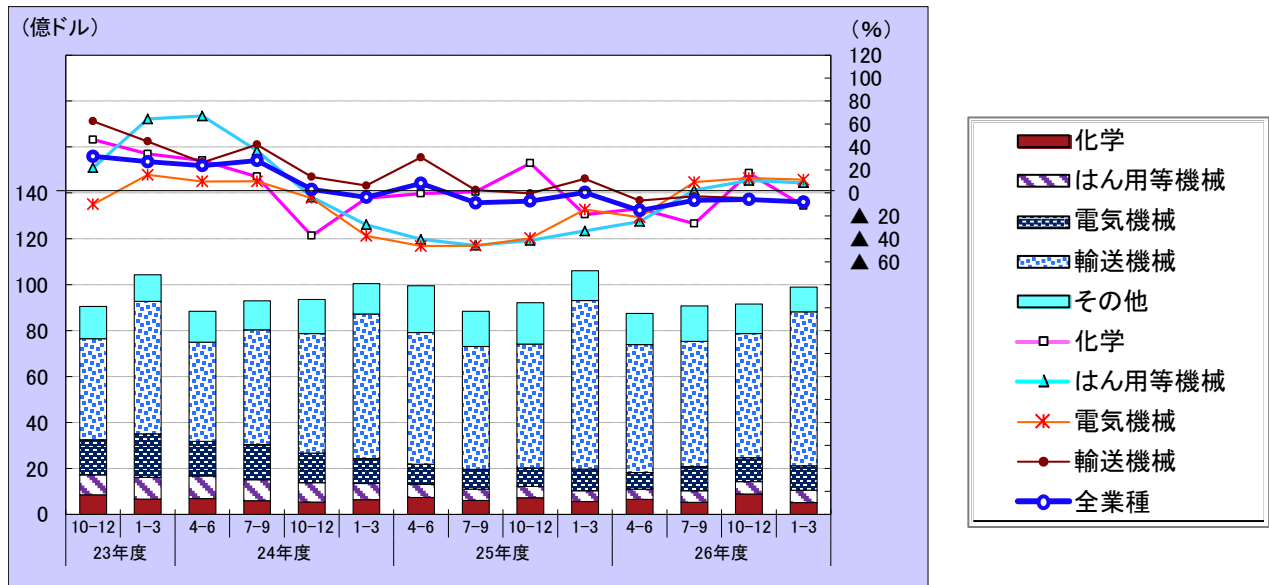


## 2－（１） 設備投資額 ー全地域（実績）ー

図Ⅱ－２－１ 設備投資額の実績（全地域、地域別） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

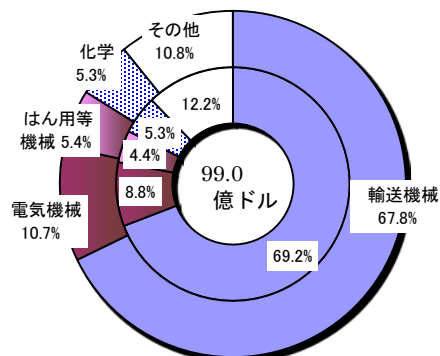
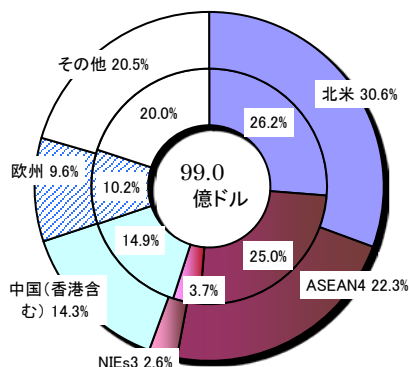


図Ⅱ－２－２ 設備投資額の実績（全地域、業種別） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。



図Ⅱ－２－３ 設備投資額の実績（全地域、地域別構成比）

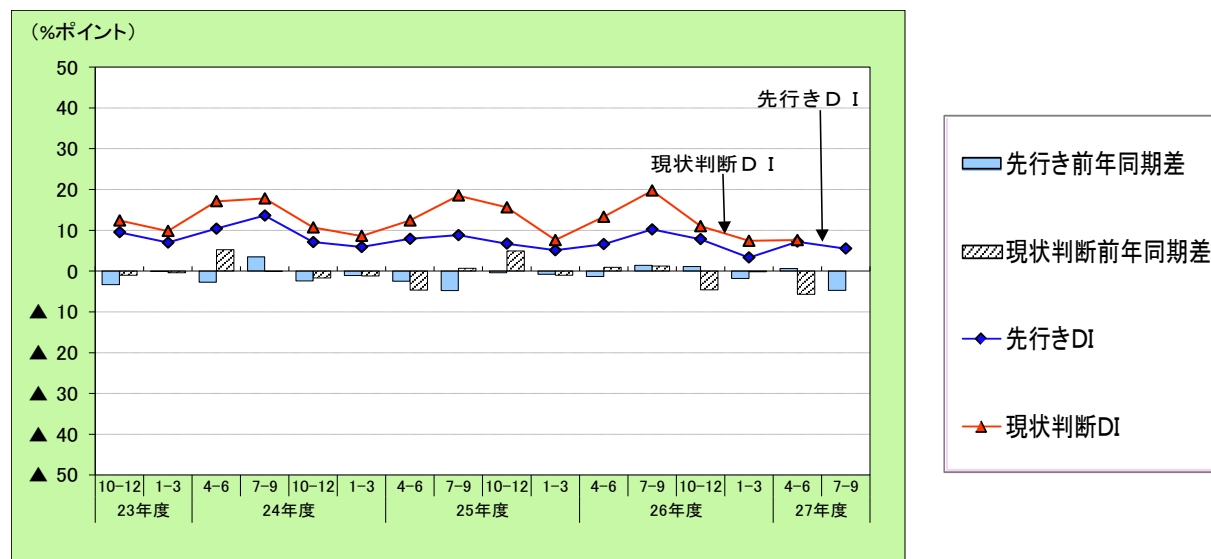
図Ⅱ－２－４ 設備投資額の実績（全地域、業種別構成比）



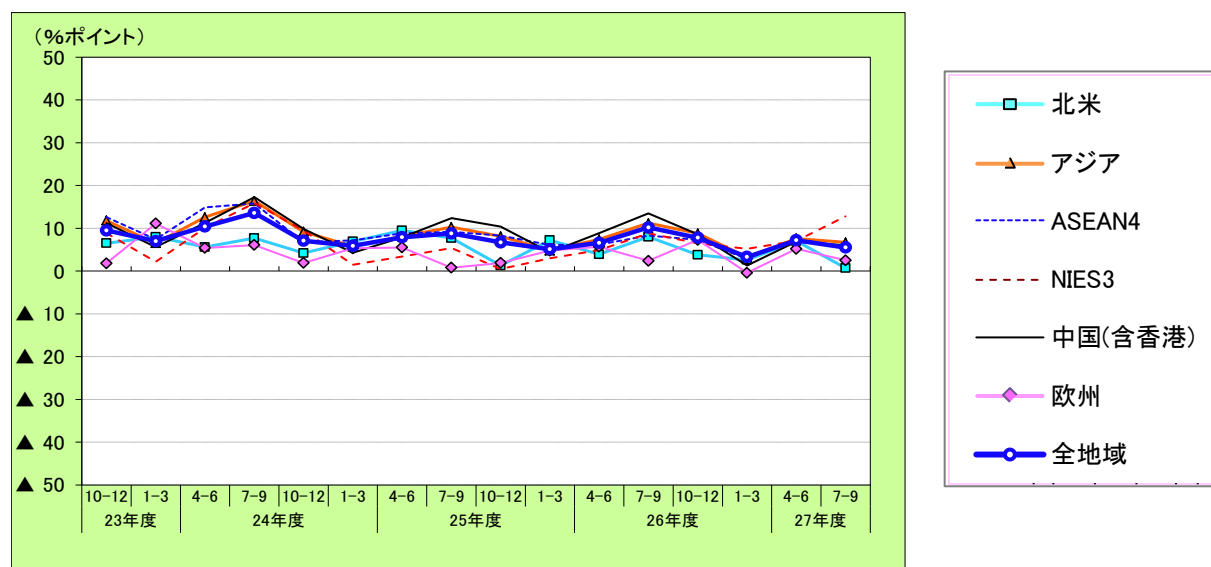
(注) 1. ドーナツグラフの外円は27年1-3月期、内円は26年1-3月期、中心は27年1-3月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

## 2－（１） 設備投資額 ー全地域（見通し）ー

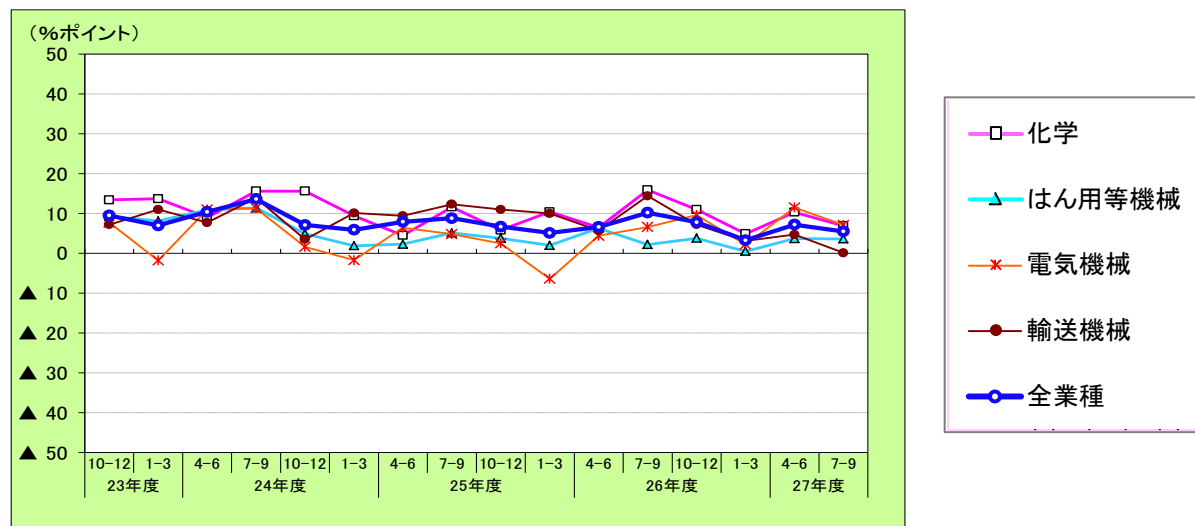
図Ⅱ－２－５ 設備投資額の見通し（全地域）



図Ⅱ－２－６ 設備投資額の先行きD I（地域別）



図Ⅱ－２－７ 設備投資額の先行きD I（業種別）



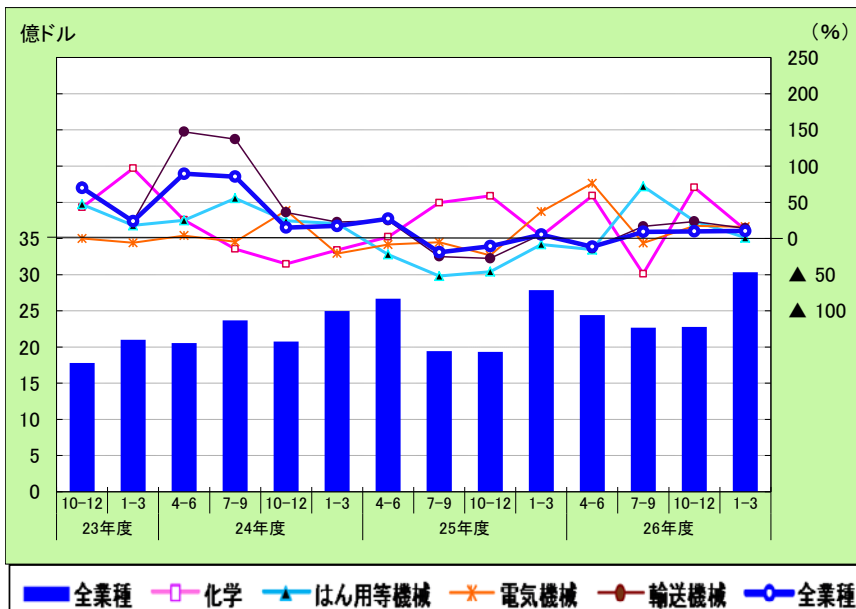
## 2 - (2) 設備投資額 -北米(実績及び見通し)-

表Ⅱ-2-1 設備投資額の実績及び見通し(北米、業種別)

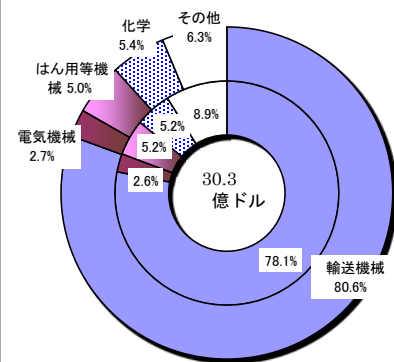
北米 業種別設備投資額		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI(%ポイント)	7.2	3.9	8.0	3.8	2.6	7.0	0.7
	現状判断DI(%ポイント)	9.8	9.1	16.7	6.3	6.5	2.3	—
	実績(前年同期比増減)	5.4	▲11.3	9.2	9.8	10.4	—	—
	(金額)	27.9億ドル	24.4億ドル	22.7億ドル	22.8億ドル	30.3億ドル	—	—
化学	先行判断DI(%ポイント)	18.9	17.5	19.5	4.9	11.1	19.4	▲8.3
	現状判断DI(%ポイント)	20.0	12.2	21.9	13.5	0.0	2.8	—
	実績(前年同期比増減)	3.4	59.0	▲48.9	70.4	12.0	—	—
はん用等機械	先行判断DI(%ポイント)	9.1	0.0	0.0	▲1.8	1.8	7.7	▲3.4
	現状判断DI(%ポイント)	10.9	8.3	17.8	1.7	5.5	0.0	—
	実績(前年同期比増減)	▲8.3	▲15.4	72.0	23.9	1.0	—	—
電気機械	先行判断DI(%ポイント)	▲3.2	▲6.9	0.0	▲9.3	8.8	11.4	0.0
	現状判断DI(%ポイント)	▲10.4	2.8	▲6.2	8.8	8.3	3.1	—
	実績(前年同期比増減)	37.1	76.2	▲6.4	17.5	16.1	—	—
輸送機械	先行判断DI(%ポイント)	8.5	3.0	11.5	9.0	▲2.1	3.6	▲1.4
	現状判断DI(%ポイント)	14.0	5.3	19.3	7.5	10.6	▲3.3	—
	実績(前年同期比増減)	5.7	▲13.7	16.6	23.5	14.0	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-2-8 設備投資額の実績(北米) ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

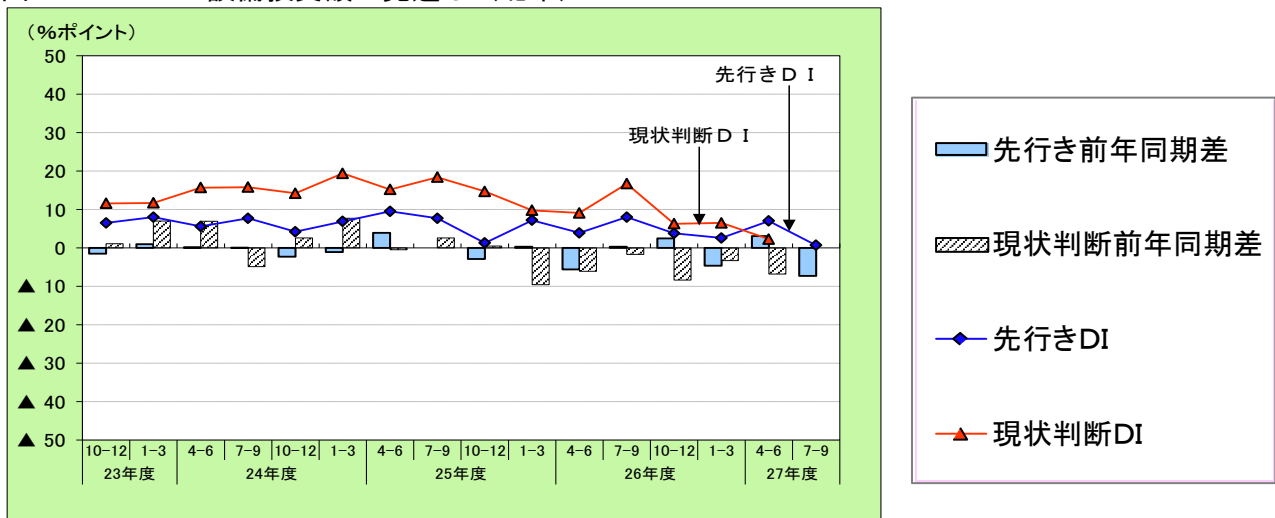


図Ⅱ-2-9 設備投資額の実績(北米、業種別構成比)



(注) 1. ドーナツグラフの外円は27年1-3月期、内円は26年1-3月期、中心は27年1-3月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-2-10 設備投資額の見通し(北米)



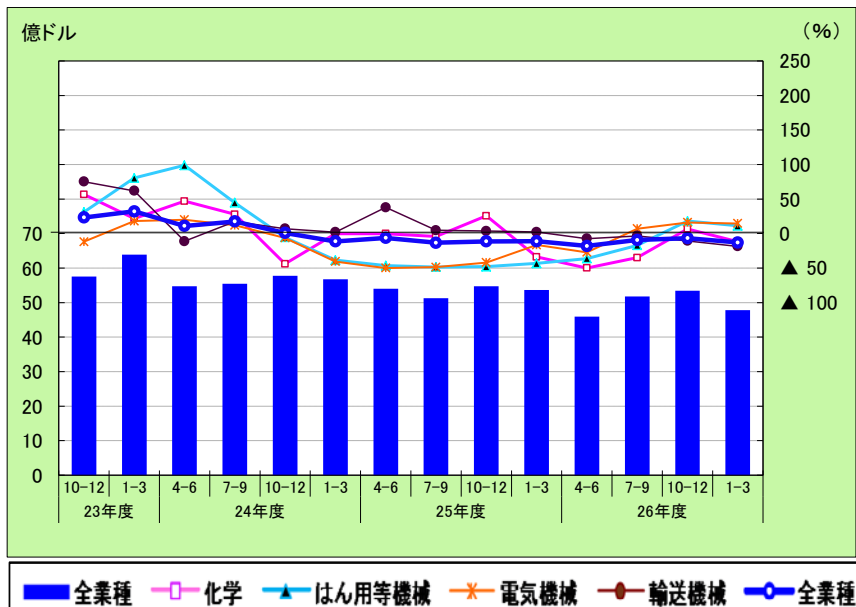
## 2 - (3) 設備投資額 - アジア (実績及び見通し) -

表Ⅱ-2-2 設備投資額の実績及び見通し (アジア、業種別)

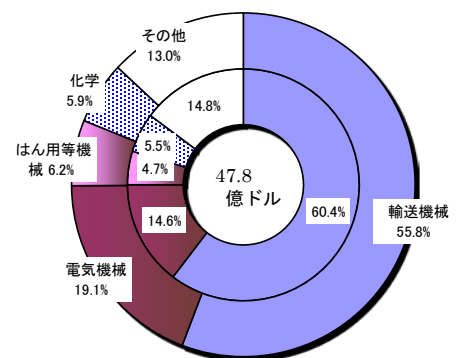
アジア 業種別設備投資額		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI (%ポイント)	4.8	7.4	11.2	8.8	3.2	7.6	6.7
	現状判断DI (%ポイント)	6.7	15.1	20.0	12.4	7.9	9.2	—
	実績 (前年同期比増減) (金額)	▲ 11.1 53.7億ドル	▲ 17.9 46.0億ドル	▲ 9.4 51.8億ドル	▲ 6.6 53.5億ドル	▲ 12.9 47.8億ドル	—	—
化学	先行判断DI (%ポイント)	8.4	3.0	14.5	14.0	4.5	9.9	9.9
	現状判断DI (%ポイント)	5.2	9.2	18.8	4.9	13.2	13.2	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 33.8	▲ 49.8	▲ 35.0	6.7	▲ 11.7	—	—
はん用等機械	先行判断DI (%ポイント)	2.1	7.8	3.4	6.1	1.5	3.3	5.7
	現状判断DI (%ポイント)	6.9	12.8	13.4	11.9	7.6	9.2	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 43.2	▲ 36.1	▲ 17.0	18.0	11.3	—	—
電気機械	先行判断DI (%ポイント)	▲ 7.0	5.1	9.3	9.7	1.6	11.7	8.3
	現状判断DI (%ポイント)	5.8	15.7	23.3	15.1	10.0	7.3	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 16.6	▲ 27.1	7.1	16.1	14.7	—	—
輸送機械	先行判断DI (%ポイント)	10.2	8.6	15.3	6.2	3.9	4.3	0.2
	現状判断DI (%ポイント)	12.1	17.8	24.2	15.7	6.9	3.5	—
	実績 (前年同期比増減)	2.2	▲ 7.3	▲ 3.4	▲ 10.6	▲ 18.6	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-2-11 設備投資額の実績 (アジア) ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

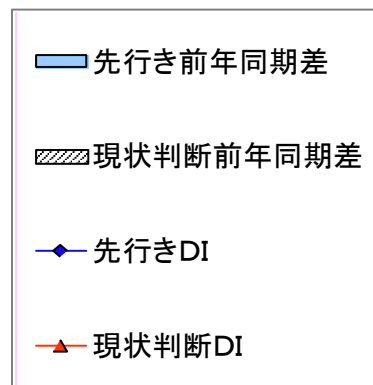
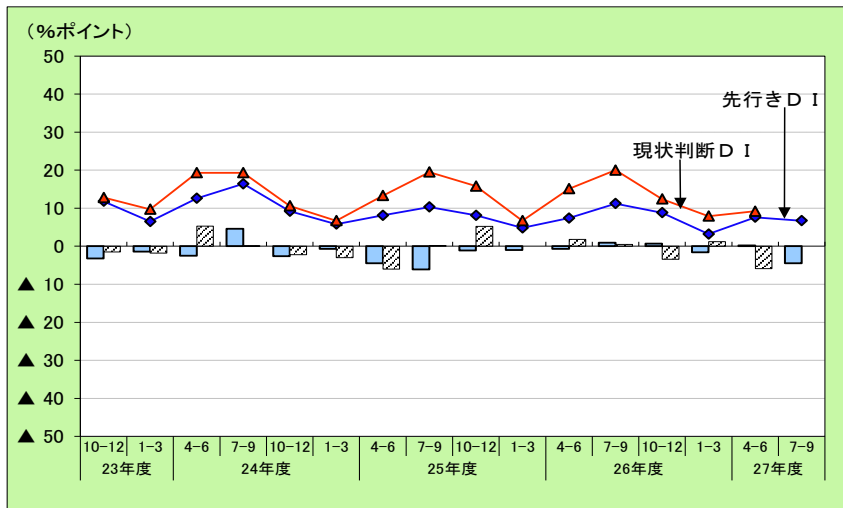


図Ⅱ-2-12 設備投資額の実績 (アジア、業種別構成比)



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-2-13 設備投資額の見通し (アジア)





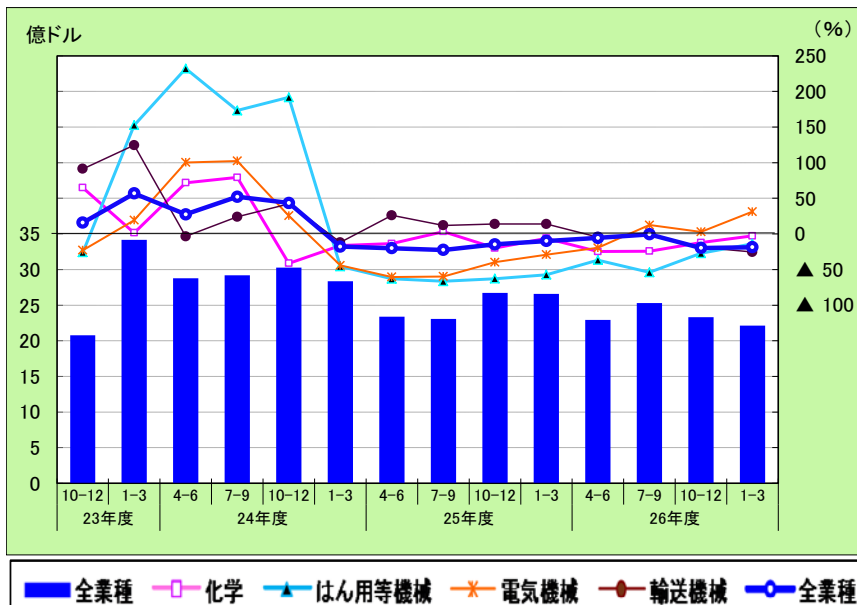
## 2－（3）－① 設備投資額－ASEAN4（実績及び見通し）－

表Ⅱ－2－3 設備投資額の実績及び見通し（ASEAN4、業種別）

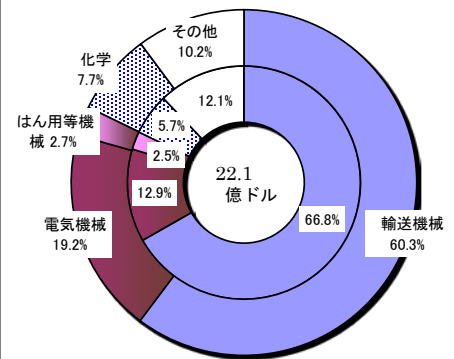
ASEAN4 業種別設備投資額		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI（%ポイント）	6.1	6.2	8.3	7.3	2.9	7.5	5.6
	現状判断DI（%ポイント）	8.8	11.4	20.2	13.1	9.8	8.1	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 9.9	▲ 5.6	▲ 0.6	▲ 19.7	▲ 18.6	—	—
	（金額）	26.6億ドル	22.9億ドル	25.3億ドル	23.3億ドル	22.1億ドル	—	—
化学	先行判断DI（%ポイント）	10.3	▲ 1.3	23.6	12.6	7.7	3.8	5.1
	現状判断DI（%ポイント）	12.3	8.4	12.7	7.6	14.1	14.1	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 6.2	▲ 24.8	▲ 24.3	▲ 12.3	▲ 2.9	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	4.8	6.7	▲ 3.2	6.8	▲ 1.6	▲ 8.5	▲ 1.6
	現状判断DI（%ポイント）	1.6	4.8	3.4	8.0	6.8	12.5	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 57.2	▲ 36.7	▲ 53.9	▲ 27.1	▲ 13.8	—	—
電気機械	先行判断DI（%ポイント）	▲ 13.6	2.7	1.9	11.0	1.3	16.5	9.2
	現状判断DI（%ポイント）	10.1	11.1	28.9	20.5	11.0	2.0	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 29.1	▲ 19.6	12.4	3.0	31.2	—	—
輸送機械	先行判断DI（%ポイント）	14.6	10.0	11.6	2.8	▲ 1.0	1.5	▲ 4.2
	現状判断DI（%ポイント）	13.9	8.4	20.1	15.0	8.2	▲ 0.4	—
	実績（前年同期比増減）	13.9	▲ 4.4	▲ 0.3	▲ 18.8	▲ 25.5	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ－2－14 設備投資額の実績（ASEAN4）※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

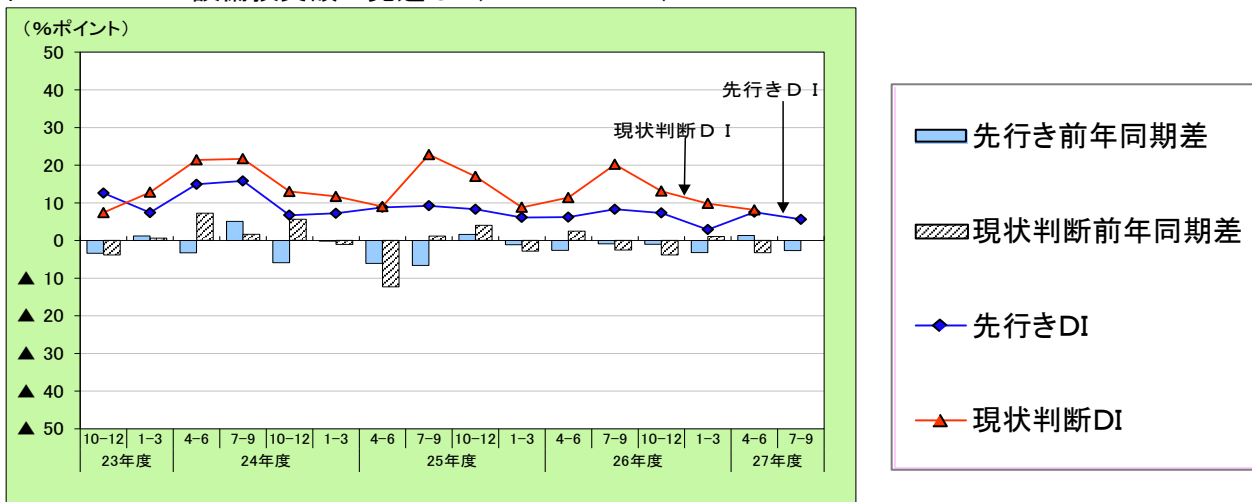


図Ⅱ－2－15 設備投資額の実績（ASEAN4、業種別構成比）



（注）1. ドーナツグラフの外円は27年1～3月期、内円は26年1～3月期、中心は27年1～3月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ－2－16 設備投資額の見通し（ASEAN4）





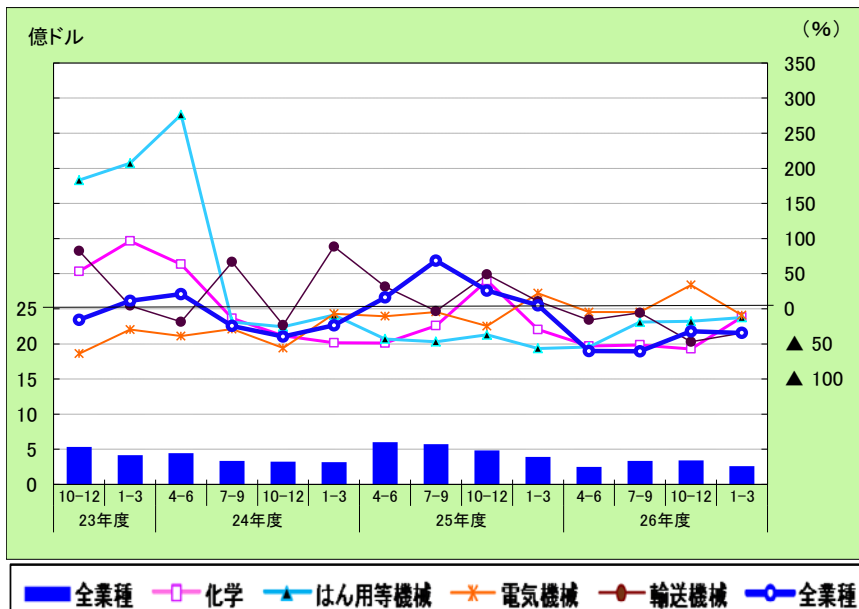
## 2 - (3) - ② 設備投資額 - N I E s 3 (実績及び見通し) -

表Ⅱ-2-4 設備投資額の実績及び見通し (N I E s 3、業種別)

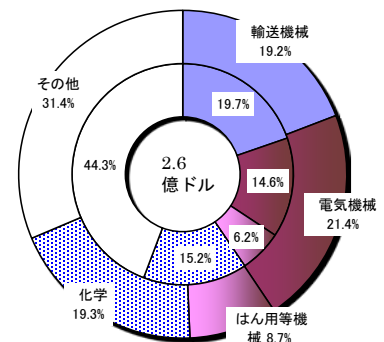
NIEs3 業種別設備投資額		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI (%ポイント)	3.0	4.9	8.8	6.5	5.2	7.1	12.8
	現状判断DI (%ポイント)	1.5	3.2	13.7	7.0	6.1	10.7	—
	実績 (前年同期比増減)	4.9	▲ 60.2	▲ 60.6	▲ 32.1	▲ 34.5	—	—
	(金額)	3.9億ドル	2.5億ドル	3.3億ドル	3.4億ドル	2.6億ドル	—	—
化学	先行判断DI (%ポイント)	7.2	4.4	▲ 4.2	6.4	▲ 2.1	11.1	11.6
	現状判断DI (%ポイント)	2.2	2.1	10.6	6.4	15.5	▲ 2.3	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 29.6	▲ 53.0	▲ 51.5	▲ 57.1	▲ 11.9	—	—
はん用等機械	先行判断DI (%ポイント)	7.2	10.4	▲ 7.2	7.1	10.3	▲ 4.0	35.7
	現状判断DI (%ポイント)	13.8	▲ 3.6	14.3	31.1	8.0	14.3	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 56.4	▲ 54.3	▲ 18.9	▲ 17.9	▲ 12.3	—	—
電気機械	先行判断DI (%ポイント)	4.0	▲ 8.9	9.8	10.0	6.0	4.0	6.4
	現状判断DI (%ポイント)	▲ 10.9	▲ 11.8	10.0	▲ 6.0	6.0	4.2	—
	実績 (前年同期比増減)	22.1	▲ 4.8	▲ 4.8	33.9	▲ 9.2	—	—
輸送機械	先行判断DI (%ポイント)	▲ 4.5	4.5	21.7	▲ 7.7	19.2	19.2	8.0
	現状判断DI (%ポイント)	8.3	37.5	29.6	3.7	0.0	37.0	—
	実績 (前年同期比増減)	10.6	▲ 16.0	▲ 5.8	▲ 47.1	▲ 34.6	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-2-17 設備投資額の実績 (NIEs3) ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

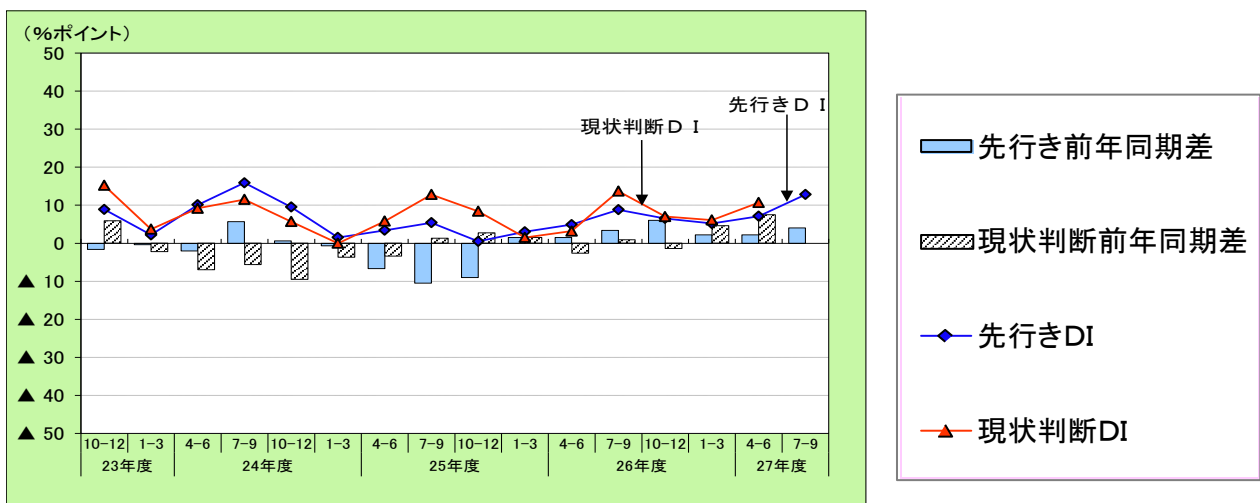


図Ⅱ-2-18 設備投資額の実績 (NIEs3、業種別構成比)



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

Ⅱ-2-19 設備投資額の見通し (N I E s 3)



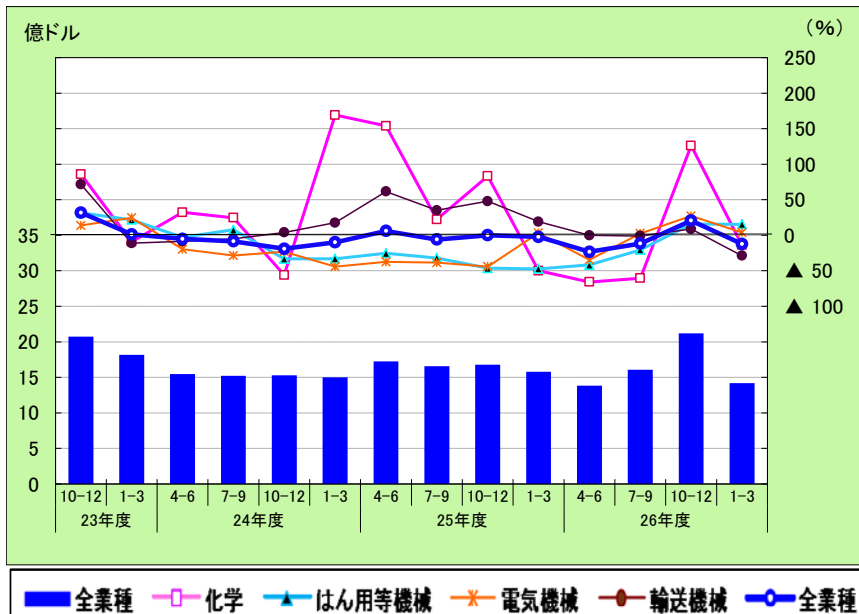
## 2 - (3) - ③ 設備投資額 - 中国（実績及び見通し） -

表Ⅱ-2-5 設備投資額の実績及び見通し（中国、業種別）

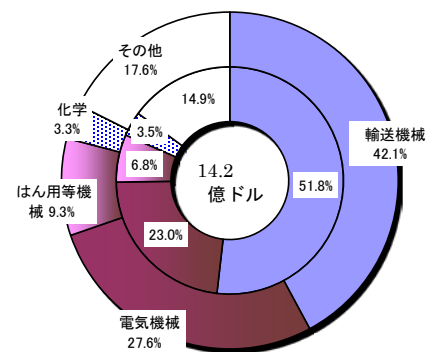
中国(含. 香港) 業種別設備投資額		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI（%ポイント）	4.4	8.9	13.5	8.6	1.3	6.9	6.0
	現状判断DI（%ポイント）	7.2	19.6	20.5	11.2	6.3	9.5	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 2.3	▲ 23.2	▲ 11.6	20.8	▲ 12.2	—	—
	（金額）	15.8億ドル	13.8億ドル	16.1億ドル	21.2億ドル	14.2億ドル	—	—
化学	先行判断DI（%ポイント）	6.3	5.0	18.4	18.4	4.8	13.1	13.1
	現状判断DI（%ポイント）	1.0	15.3	26.6	2.9	13.1	20.2	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 49.9	▲ 65.7	▲ 60.4	126.2	▲ 13.8	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	2.4	6.0	8.4	0.8	▲ 2.2	6.8	0.7
	現状判断DI（%ポイント）	8.4	20.6	16.3	5.7	7.3	0.7	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 47.3	▲ 41.8	▲ 20.6	16.1	15.4	—	—
電気機械	先行判断DI（%ポイント）	▲ 5.6	8.7	11.7	8.7	▲ 0.7	8.6	8.9
	現状判断DI（%ポイント）	8.7	21.4	23.5	14.8	9.0	9.6	—
	実績（前年同期比増減）	3.2	▲ 34.6	2.5	27.3	3.8	—	—
輸送機械	先行判断DI（%ポイント）	8.8	8.7	21.4	11.3	6.3	4.7	3.5
	現状判断DI（%ポイント）	9.5	24.6	25.4	19.9	7.7	6.9	—
	実績（前年同期比増減）	19.1	▲ 0.1	▲ 1.0	8.8	▲ 28.7	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-2-20 設備投資額の実績（中国） ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

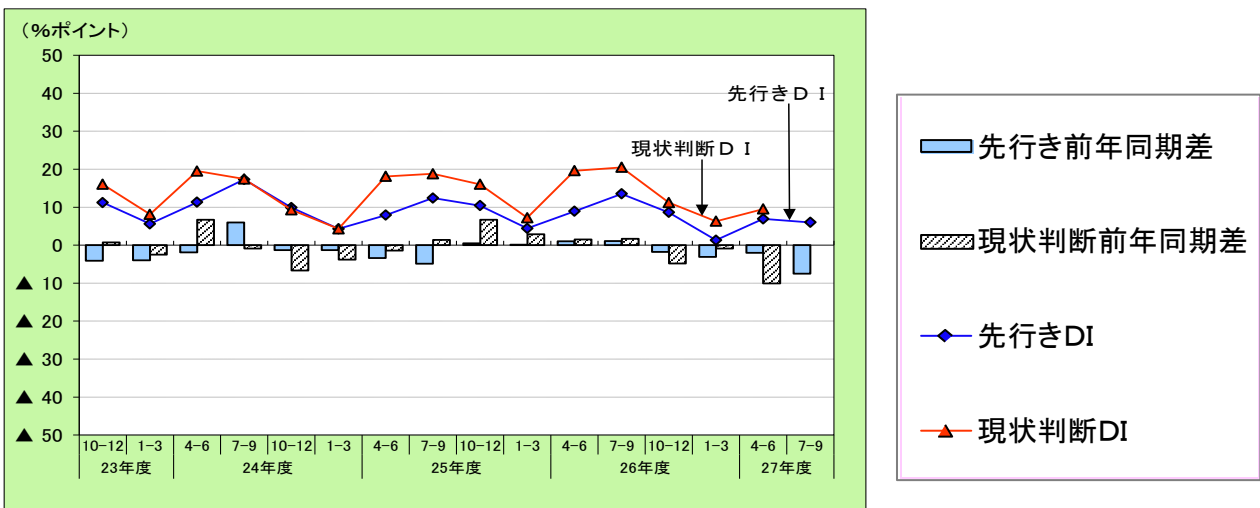


図Ⅱ-2-21 設備投資額の実績（中国、業種別構成比）



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-2-22 設備投資額の見通し（中国）



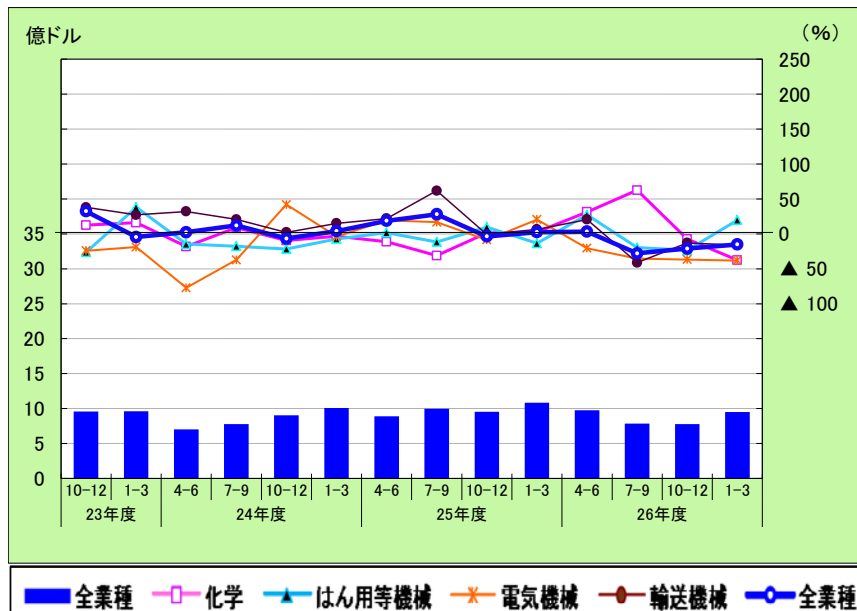
## 2 - (4) 設備投資額 - 欧州 (実績及び見通し) -

表Ⅱ-2-6 設備投資額の実績及び見通し (欧州、業種別)

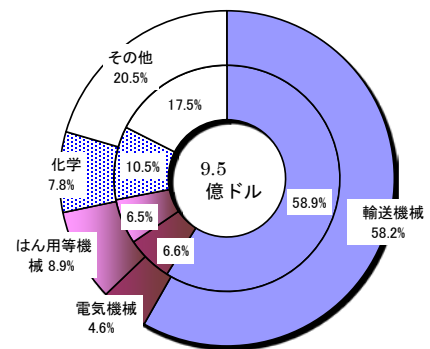
欧州 業種別設備投資額		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI (%ポイント)	4.8	5.7	2.4	7.3	▲ 0.4	5.2	2.5
	現状判断DI (%ポイント)	12.1	8.9	15.7	9.8	7.3	2.8	—
	実績 (前年同期比増減)	2.4	3.2	▲ 27.9	▲ 21.1	▲ 15.1	—	—
	(金額)	10.8億ドル	9.8億ドル	7.9億ドル	7.8億ドル	9.5億ドル	—	—
化学	先行判断DI (%ポイント)	15.2	7.5	12.2	2.3	2.8	6.9	7.9
	現状判断DI (%ポイント)	10.0	24.4	4.6	2.6	▲ 9.3	18.4	—
	実績 (前年同期比増減)	2.6	31.3	62.4	▲ 7.4	▲ 37.7	—	—
はん用等機械	先行判断DI (%ポイント)	▲ 7.0	10.5	0.0	3.6	▲ 7.2	3.9	1.9
	現状判断DI (%ポイント)	16.0	12.9	12.5	7.2	7.4	1.9	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 13.6	27.3	▲ 19.7	▲ 23.6	19.7	—	—
電気機械	先行判断DI (%ポイント)	▲ 3.2	10.4	▲ 21.8	24.2	3.4	6.7	▲ 11.1
	現状判断DI (%ポイント)	6.7	0.0	21.2	23.3	25.8	▲ 3.5	—
	実績 (前年同期比増減)	20.5	▲ 20.6	▲ 35.4	▲ 36.7	▲ 38.1	—	—
輸送機械	先行判断DI (%ポイント)	17.2	0.0	10.3	6.8	▲ 6.0	6.0	▲ 6.0
	現状判断DI (%ポイント)	14.8	5.9	21.9	4.5	5.5	▲ 9.0	—
	実績 (前年同期比増減)	6.5	20.5	▲ 41.2	▲ 12.9	▲ 16.1	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-2-23 設備投資額の実績 (欧州) ※棒グラフは金額、折れ線グラフは前年同期比を示す。

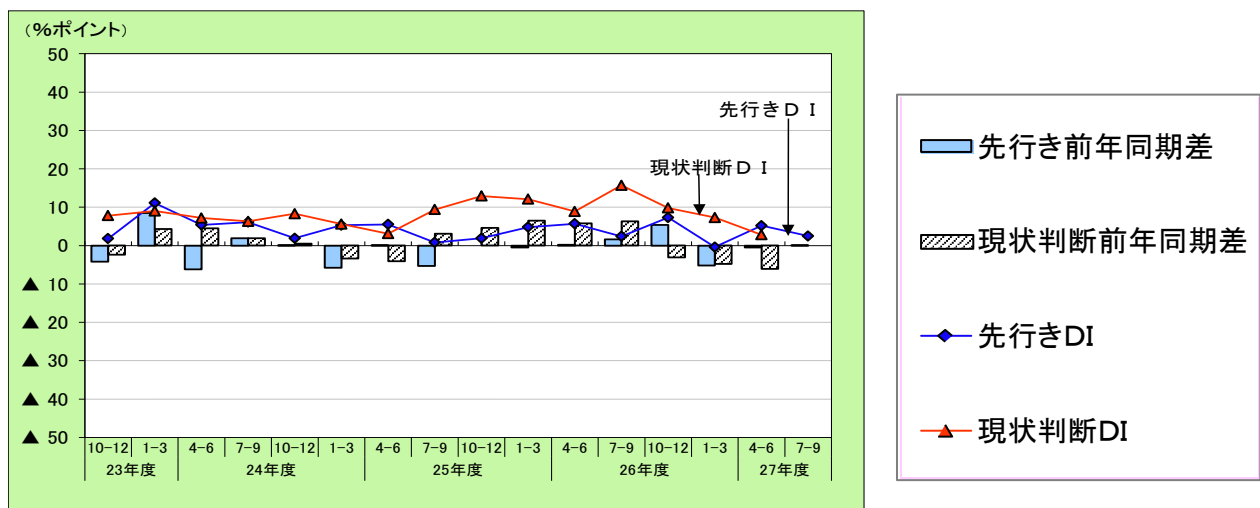


図Ⅱ-2-24 設備投資額の実績 (欧州、業種別構成比)



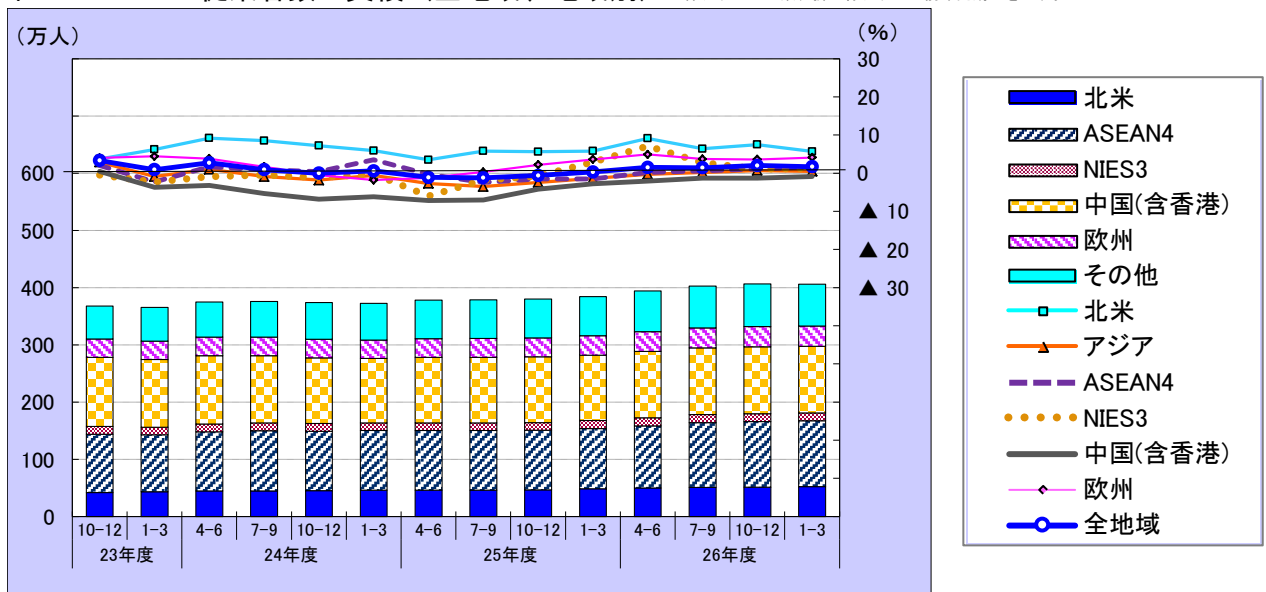
(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-2-25 設備投資額の見通し (欧州)

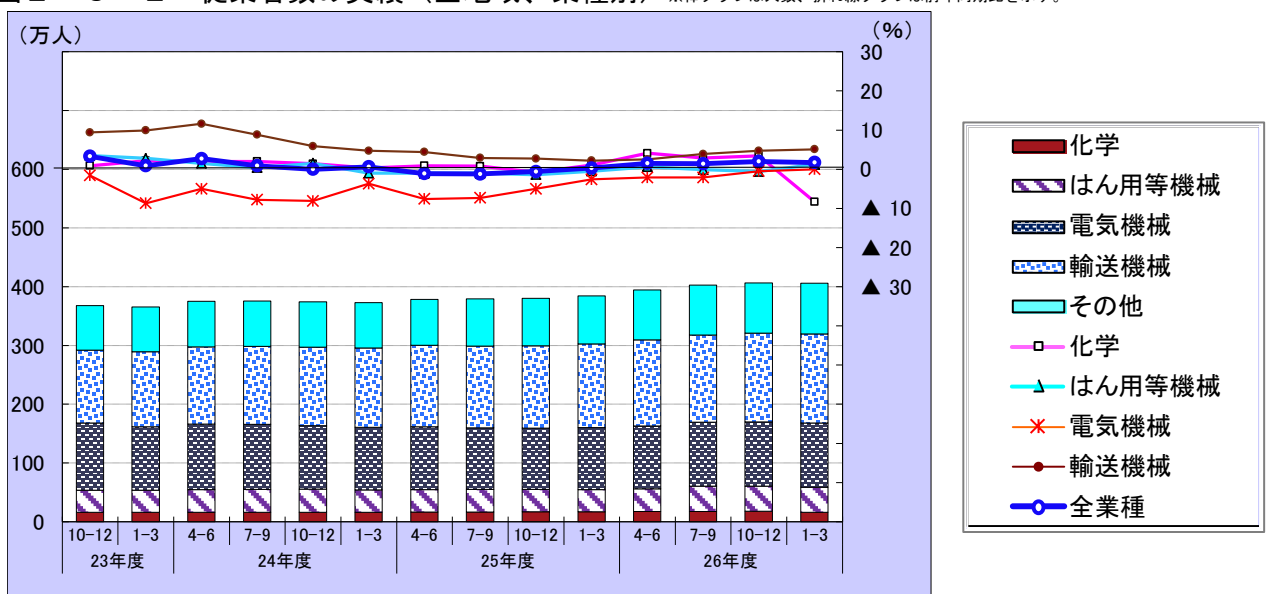


### 3－（１） 従業者数 ー全地域（実績）ー

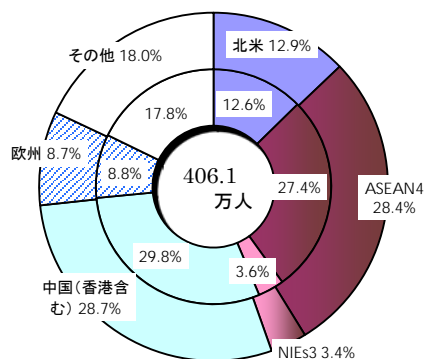
図Ⅱ－３－１ 従業者数の実績（全地域、地域別） ※棒グラフは人数、折れ線グラフは前年同期比を示す。



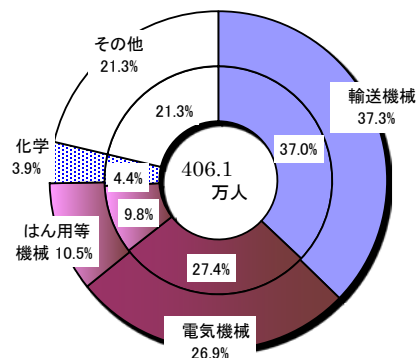
図Ⅱ－３－２ 従業者数の実績（全地域、業種別） ※棒グラフは人数、折れ線グラフは前年同期比を示す。



図Ⅱ－３－３ 従業者数の実績（全地域、地域別構成比）



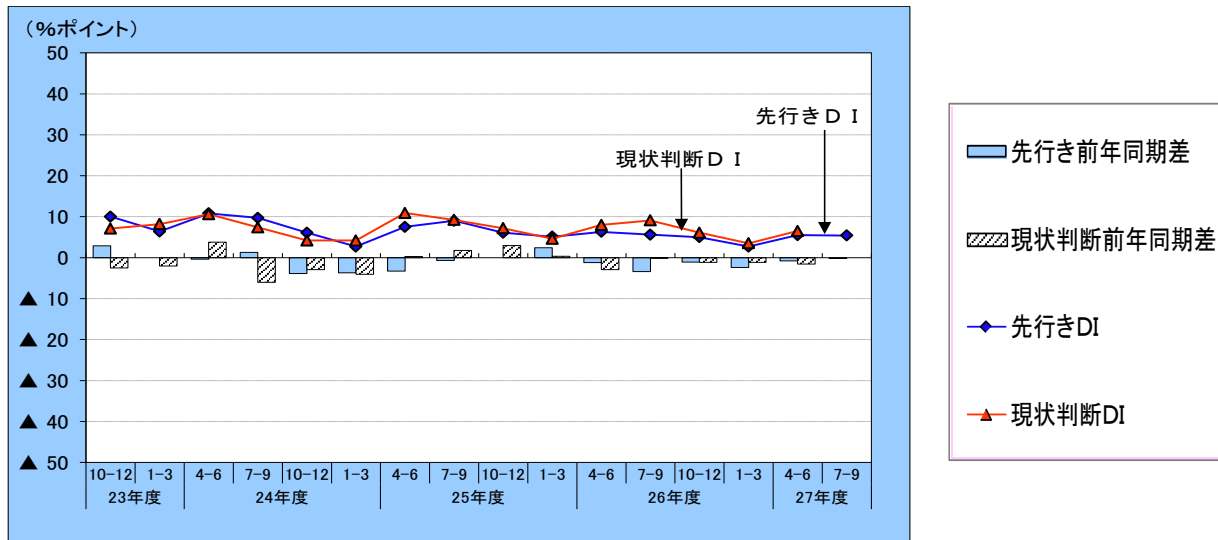
図Ⅱ－３－４ 従業者数の実績（全地域、業種別構成比）



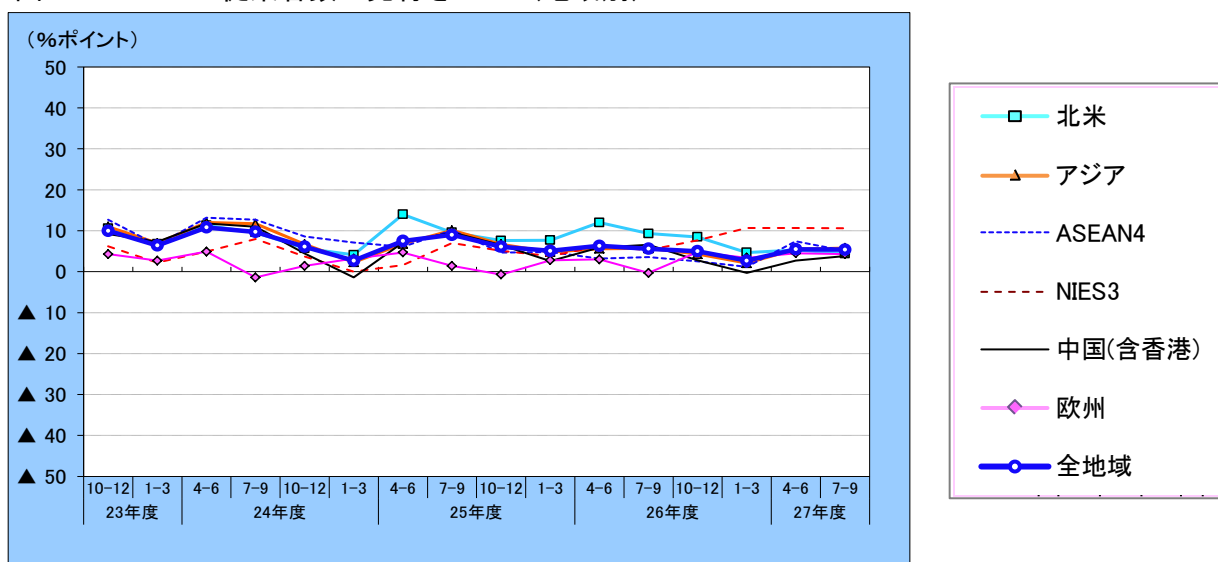
(注) 1. ドーナツグラフの外円は27年1-3月期、内円は26年1-3月期、中心は27年1-3月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

### 3－（１） 従業者数 ー全地域（見通し）ー

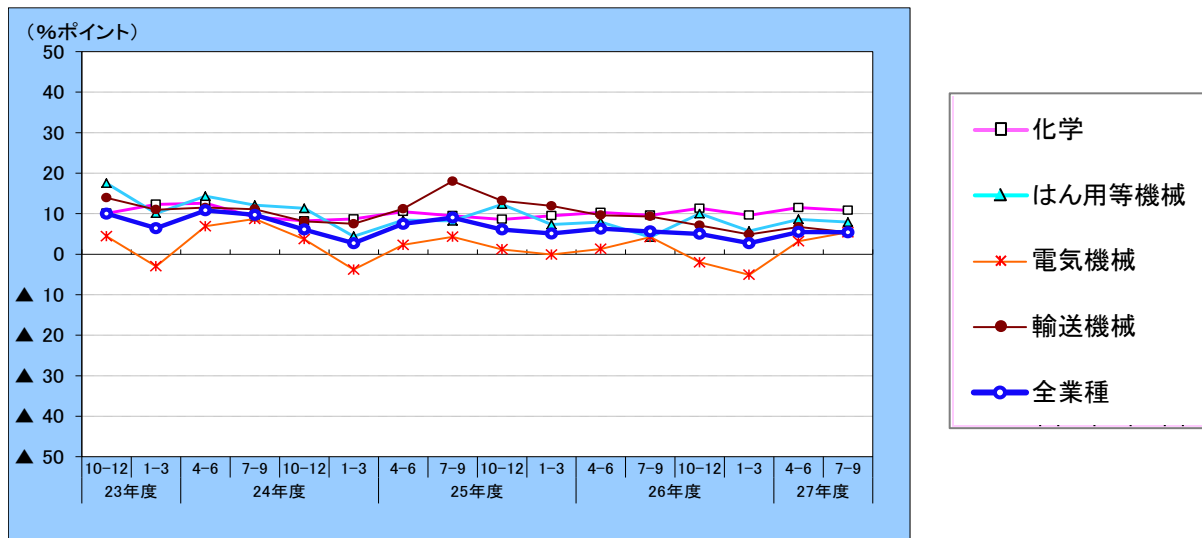
図Ⅱ－３－５ 従業者数の見通し（全地域）



図Ⅱ－３－６ 従業者数の先行き D I（地域別）



図Ⅱ－３－７ 従業者数の先行き D I（業種別）



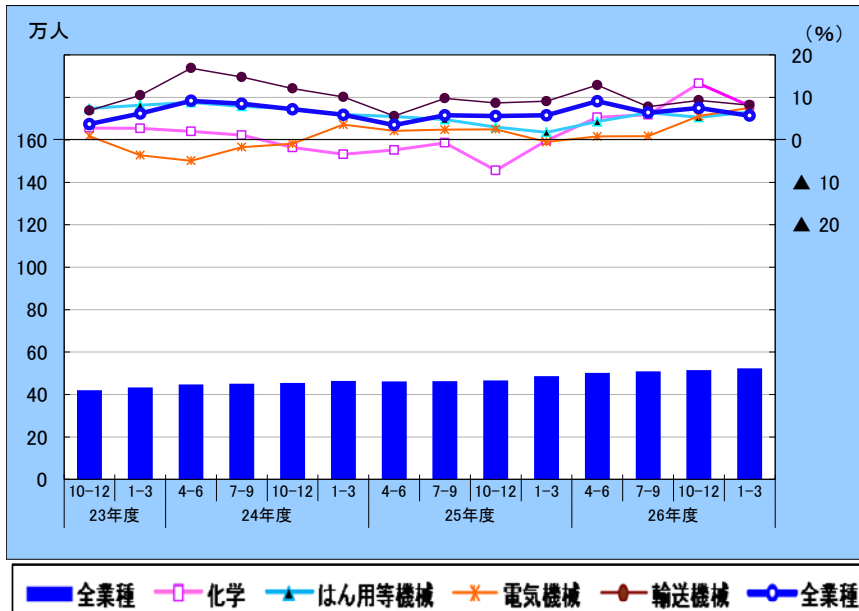
### 3 - (2) 従業者数 -北米（実績及び見通し）-

表Ⅱ-3-1 従業者数の実績及び見通し（北米、業種別）

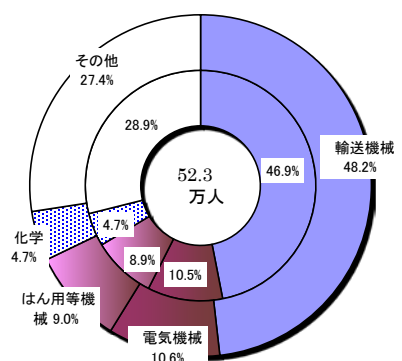
北米 業種別従業者数		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI（%ポイント）	7.7	12.0	9.3	8.5	4.7	5.3	4.4
	現状判断DI（%ポイント）	10.8	12.9	12.7	6.2	9.5	8.1	—
	実績（前年同期比増減）	5.8	9.1	6.4	7.5	5.7	—	—
	（人数）	48.6万人	50.2万人	50.9万人	51.5万人	52.3万人	—	—
化学	先行判断DI（%ポイント）	13.1	11.8	17.0	20.0	12.7	8.7	13.6
	現状判断DI（%ポイント）	13.4	23.4	26.0	16.7	10.9	18.6	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 0.1	5.3	5.9	13.3	8.0	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	6.9	17.8	6.5	20.7	5.2	8.6	0.0
	現状判断DI（%ポイント）	19.0	19.4	24.1	13.5	23.7	16.2	—
	実績（前年同期比増減）	1.8	4.3	6.4	5.3	6.6	—	—
電気機械	先行判断DI（%ポイント）	6.7	9.8	6.5	9.1	4.0	0.0	9.5
	現状判断DI（%ポイント）	11.9	10.8	11.4	0.0	8.3	7.0	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 0.5	0.8	0.9	5.6	7.6	—	—
輸送機械	先行判断DI（%ポイント）	15.0	10.5	10.7	4.9	5.6	7.4	2.5
	現状判断DI（%ポイント）	10.0	8.6	10.4	7.5	10.3	3.6	—
	実績（前年同期比増減）	9.1	12.9	7.8	9.3	8.2	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-3-8 従業者数の実績（北米） ※棒グラフは人数、折れ線グラフは前年同期比を示す。

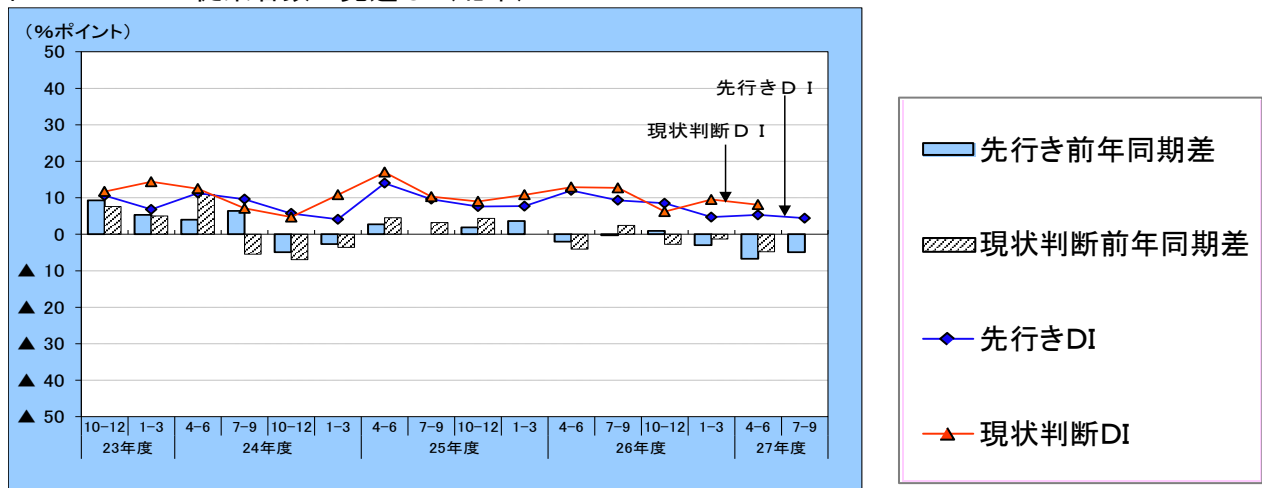


図Ⅱ-3-9 従業者数の実績（北米、業種別構成比）



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-3-10 従業者数の見通し（北米）



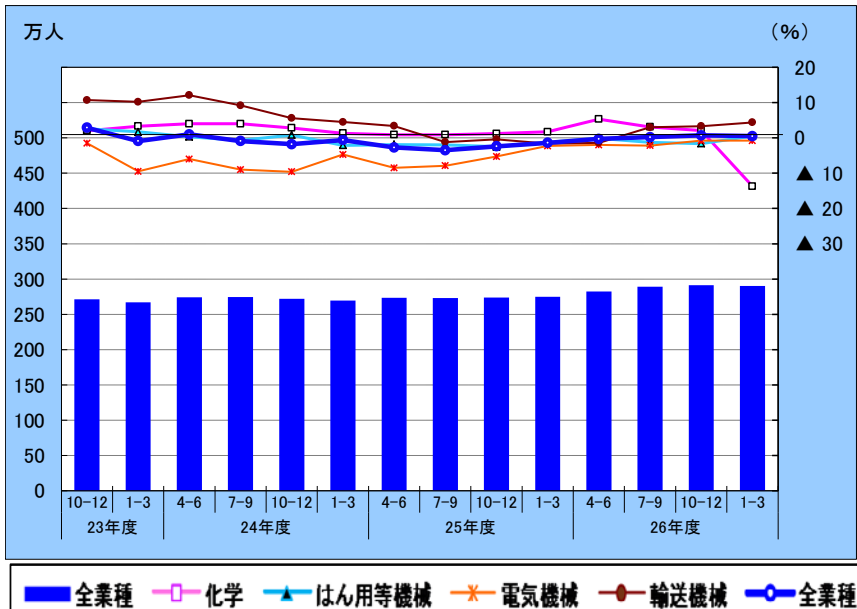
### 3 - (3) 従業者数 -アジア（実績及び見通し）-

表Ⅱ-3-2 従業者数の実績及び見通し（アジア、業種別）

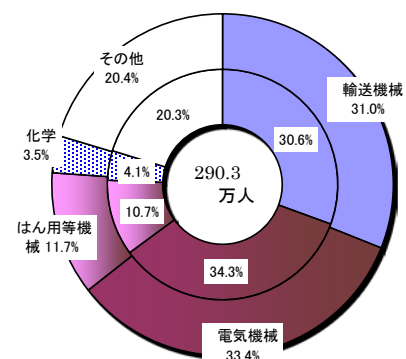
アジア 業種別従業者数		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI（%ポイント）	4.8	5.6	5.7	4.3	2.1	5.5	5.8
	現状判断DI（%ポイント）	4.2	7.9	9.1	5.9	2.5	6.0	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 1.4	▲ 0.3	0.2	0.7	0.5	—	—
	（人数）	275.1万人	282.3万人	289.1万人	291.5万人	290.3万人	—	—
化学	先行判断DI（%ポイント）	7.8	10.3	9.7	9.8	9.8	12.1	11.5
	現状判断DI（%ポイント）	9.9	12.4	14.5	12.6	7.9	13.5	—
	実績（前年同期比増減）	1.7	5.3	3.1	2.1	▲ 13.7	—	—
はん用等機械	先行判断DI（%ポイント）	9.6	6.1	6.0	9.3	8.4	9.7	11.0
	現状判断DI（%ポイント）	5.3	7.1	11.7	9.8	8.3	13.3	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 1.3	▲ 0.1	▲ 1.3	▲ 1.6	0.5	—	—
電気機械	先行判断DI（%ポイント）	▲ 0.7	1.7	4.0	▲ 3.5	▲ 6.2	3.3	4.4
	現状判断DI（%ポイント）	▲ 1.8	5.2	8.4	2.8	▲ 4.2	4.3	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 2.3	▲ 2.0	▲ 2.2	▲ 0.8	▲ 0.8	—	—
輸送機械	先行判断DI（%ポイント）	11.5	9.8	10.9	8.5	4.0	7.1	7.1
	現状判断DI（%ポイント）	7.0	12.6	9.8	8.2	6.2	5.5	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 1.6	▲ 1.4	3.0	3.3	4.4	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-3-11 従業者数の実績（アジア） ※棒グラフは人数、折れ線グラフは前年同期比を示す。

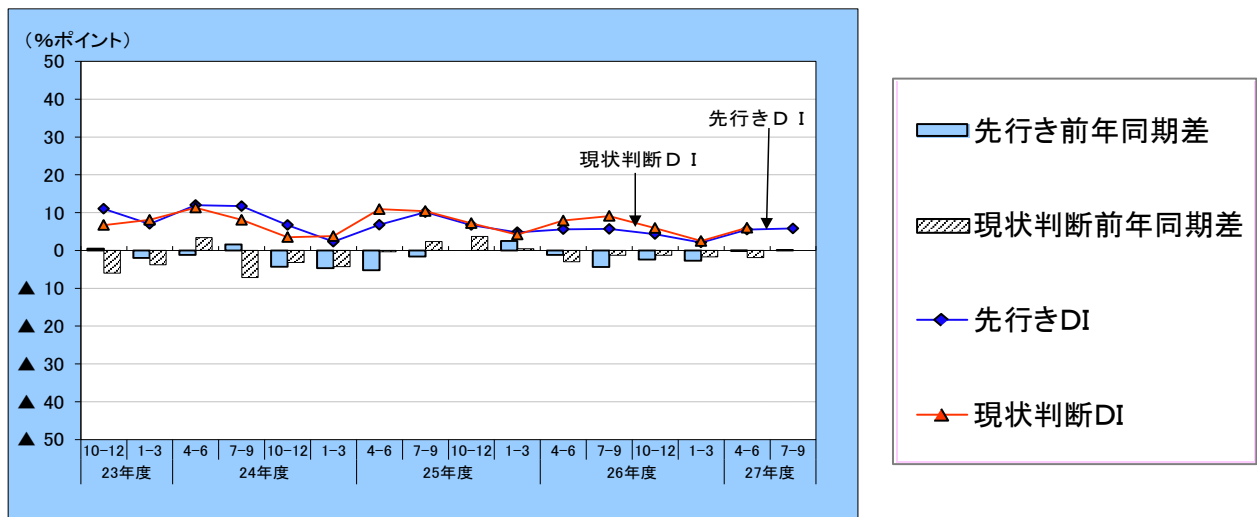


図Ⅱ-3-12 従業者数の実績（アジア、業種別構成比）



（注）1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-3-13 従業者数の見通し（アジア）





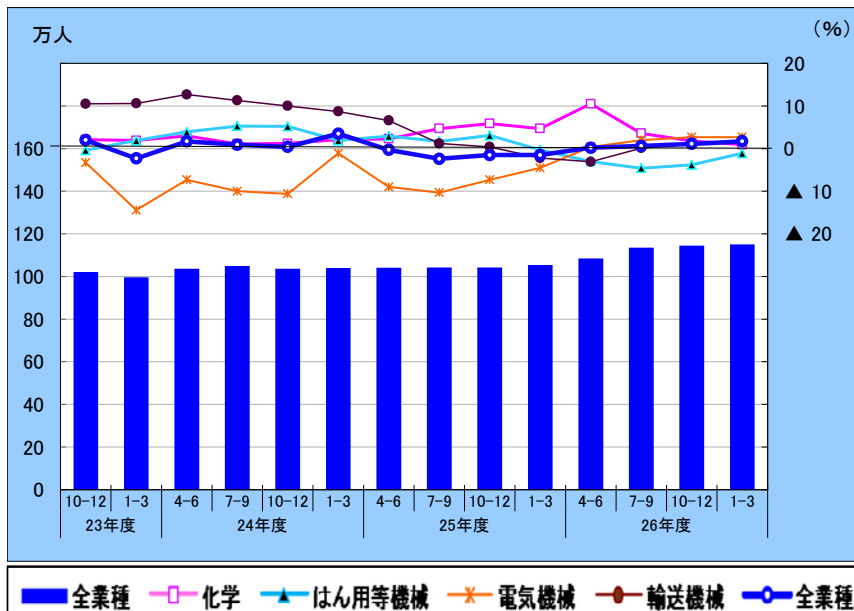
### 3 - (3) - ① 従業者数 - ASEAN 4 (実績及び見通し) -

表Ⅱ-3-3 従業者数の実績及び見通し (ASEAN 4、業種別)

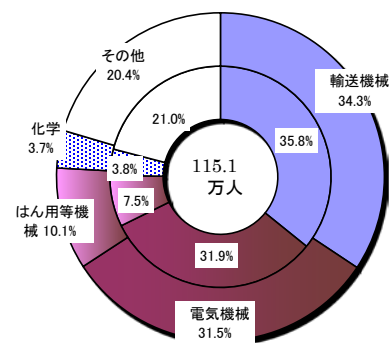
ASEAN4 業種別従業者数		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI (%ポイント)	4.8	3.2	3.6	2.5	1.2	7.4	5.1
	現状判断DI (%ポイント)	2.4	4.6	6.5	4.4	5.1	3.5	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 1.5	0.2	0.6	1.1	1.7	—	—
	(人数)	105.4万人	108.5万人	113.6万人	114.5万人	115.1万人		
化学	先行判断DI (%ポイント)	10.3	9.4	12.2	8.8	7.0	11.2	8.1
	現状判断DI (%ポイント)	8.2	12.2	13.2	9.2	11.3	8.0	—
	実績 (前年同期比増減)	4.7	10.5	3.6	1.8	0.9	—	—
はん用等機械	先行判断DI (%ポイント)	13.2	7.4	4.4	4.0	6.9	9.7	13.2
	現状判断DI (%ポイント)	▲ 3.0	1.5	5.4	4.1	1.4	13.1	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 0.3	▲ 3.0	▲ 4.6	▲ 3.8	▲ 1.1	—	—
電気機械	先行判断DI (%ポイント)	▲ 0.7	▲ 4.9	1.2	▲ 8.1	▲ 5.0	4.0	▲ 0.5
	現状判断DI (%ポイント)	▲ 3.1	2.4	5.8	3.3	0.5	▲ 1.2	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 4.5	0.4	2.0	2.7	—	—	—
輸送機械	先行判断DI (%ポイント)	8.6	6.5	3.0	5.5	0.0	8.5	7.6
	現状判断DI (%ポイント)	2.3	3.8	4.6	4.4	7.4	4.6	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 2.2	▲ 3.1	0.1	1.1	2.0	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-3-14 従業者数の実績 (ASEAN4) ※棒グラフは人数、折れ線グラフは前年同期比を示す。

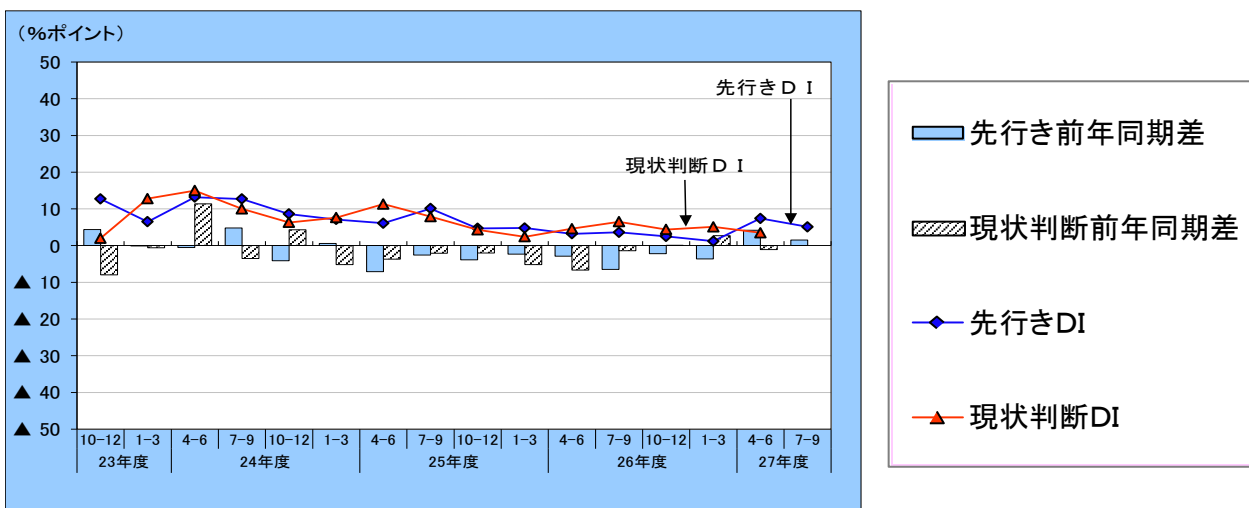


図Ⅱ-3-15 従業者数の実績 (ASEAN4、業種別構成比)



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-3-16 従業者数の見通し (ASEAN 4)





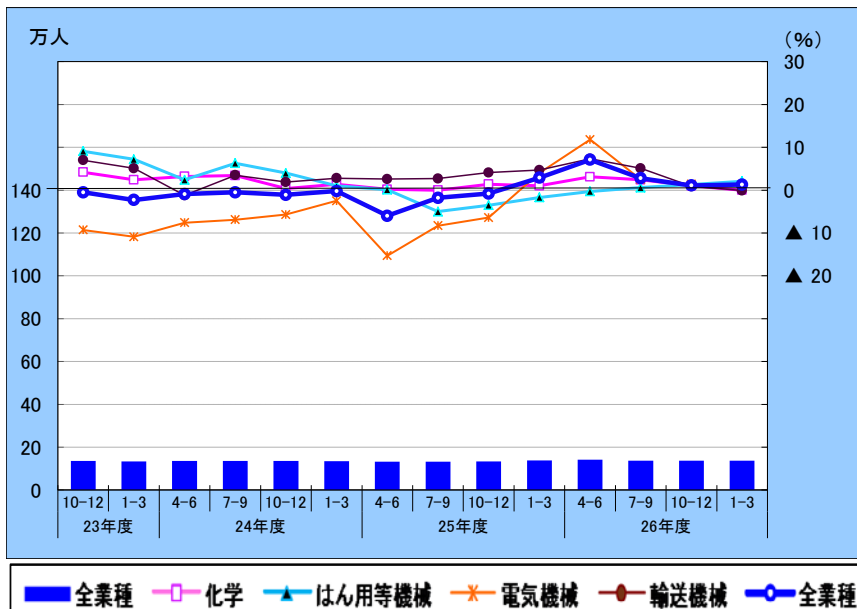
### 3 - (3) - ② 従業者数 - N I E s 3 (実績及び見通し) -

表Ⅱ-3-4 従業者数の実績及び見通し (N I E s 3、業種別)

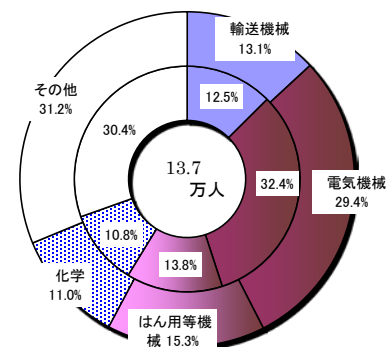
NIEs3 業種別従業者数		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI (%ポイント)	3.8	6.2	5.3	7.7	10.7	10.7	10.6
	現状判断DI (%ポイント)	5.4	6.9	10.1	11.5	9.8	11.8	—
	実績 (前年同期比増減)	2.9	7.1	2.8	1.1	1.3	—	—
	(人数)	138万人	141万人	137万人	137万人	13.7万人	—	—
化学	先行判断DI (%ポイント)	4.1	9.1	7.3	9.3	9.1	15.7	17.6
	現状判断DI (%ポイント)	9.1	10.9	9.3	12.7	9.8	17.6	—
	実績 (前年同期比増減)	1.0	3.1	2.4	1.0	0.0	—	—
はん用等機械	先行判断DI (%ポイント)	5.6	11.1	5.9	8.6	14.7	11.4	16.2
	現状判断DI (%ポイント)	▲ 2.8	14.7	17.1	17.6	20.0	13.5	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 1.7	▲ 0.3	0.6	1.3	2.1	—	—
電気機械	先行判断DI (%ポイント)	5.7	0.0	5.8	8.0	13.2	12.3	10.4
	現状判断DI (%ポイント)	▲ 4.1	3.8	9.8	9.3	10.2	12.5	—
	実績 (前年同期比増減)	4.0	11.8	2.5	1.4	1.1	—	—
輸送機械	先行判断DI (%ポイント)	3.8	0.0	11.5	3.4	17.9	6.9	7.4
	現状判断DI (%ポイント)	14.8	18.5	6.6	17.2	16.7	10.7	—
	実績 (前年同期比増減)	4.7	7.3	5.1	0.9	▲ 0.1	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-3-17 従業者数の実績 (NIEs3) ※棒グラフは人数、折れ線グラフは前年同期比を示す。

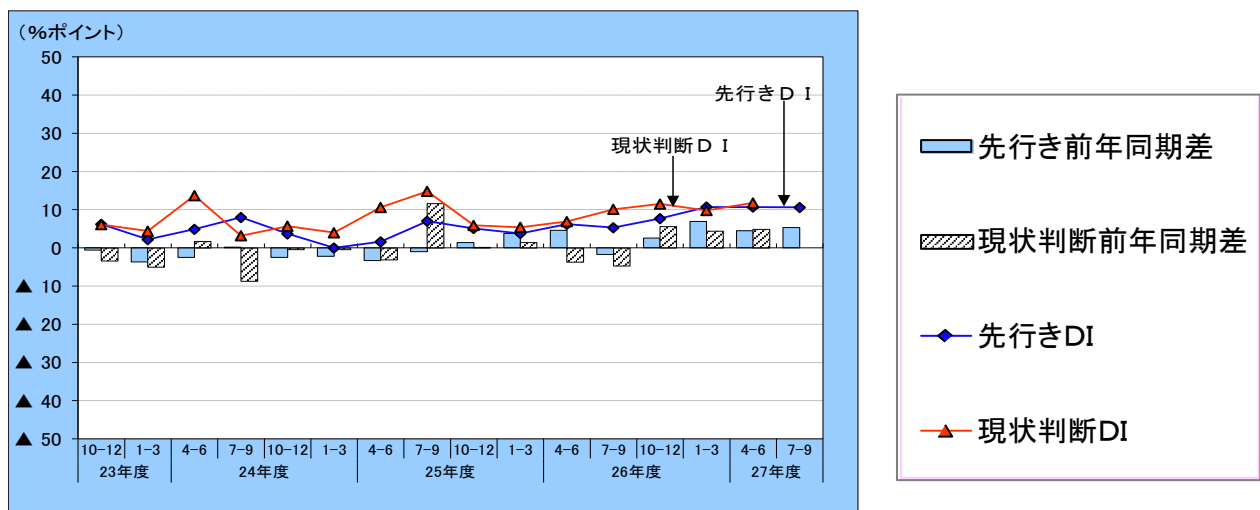


図Ⅱ-3-18 従業者数の実績 (NIEs3、業種別構成比)



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-3-19 従業者数の見通し (N I E s 3)



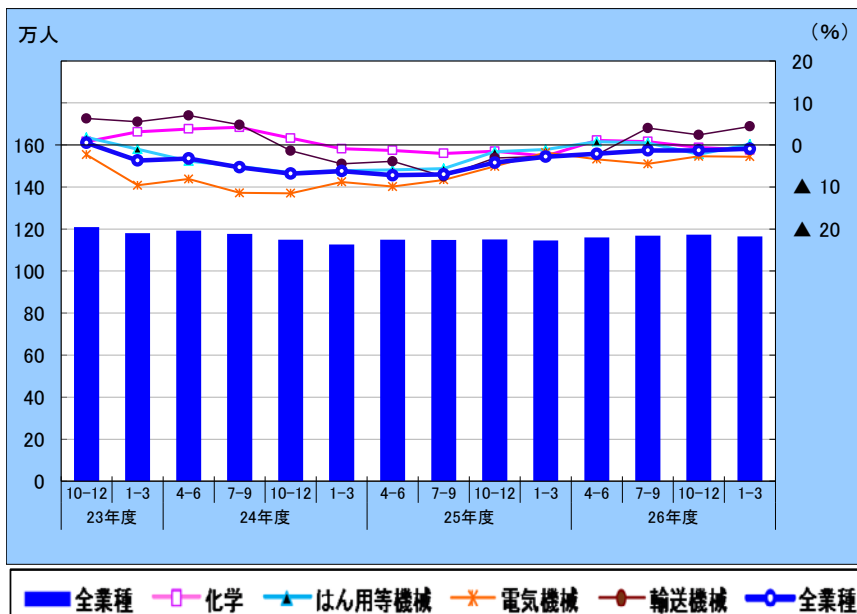
### 3 - (3) - ③ 従業者数 - 中国 (実績及び見通し) -

表Ⅱ-3-5 従業者数の実績及び見通し (中国、業種別)

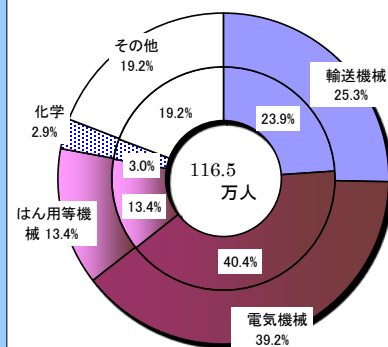
中国(含. 香港) 業種別従業者数		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全業種	先行判断DI (%ポイント)	2.6	5.9	6.6	2.8	▲ 0.3	2.7	3.8
	現状判断DI (%ポイント)	4.5	10.1	9.7	3.5	▲ 1.5	5.2	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 2.8	▲ 2.1	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 0.9	—	—
	(人数)	114.5万人	116.0万人	116.8万人	117.3万人	116.5万人	—	—
化学	先行判断DI (%ポイント)	7.8	12.0	10.1	8.7	11.0	11.7	11.4
	現状判断DI (%ポイント)	13.0	14.8	15.7	13.4	5.4	15.2	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 2.6	1.1	0.8	▲ 0.6	▲ 1.2	—	—
はん用等機械	先行判断DI (%ポイント)	6.2	2.9	6.4	11.2	7.3	8.4	8.8
	現状判断DI (%ポイント)	7.3	7.2	12.5	8.0	7.7	10.7	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 1.1	0.8	0.5	▲ 2.2	0.2	—	—
電気機械	先行判断DI (%ポイント)	▲ 4.1	5.2	5.1	▲ 3.9	▲ 11.4	0.4	6.2
	現状判断DI (%ポイント)	▲ 2.5	6.8	9.6	▲ 0.3	▲ 10.3	5.3	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 1.8	▲ 3.4	▲ 4.5	▲ 2.7	▲ 2.8	—	—
輸送機械	先行判断DI (%ポイント)	12.8	14.5	19.9	12.3	8.1	7.9	4.7
	現状判断DI (%ポイント)	13.9	22.4	16.2	6.6	3.6	5.5	—
	実績 (前年同期比増減)	▲ 2.7	▲ 2.3	4.0	2.4	4.4	—	—

注) 先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ-3-20 従業者数の実績 (中国) ※棒グラフは人数、折れ線グラフは前年同期比を示す。

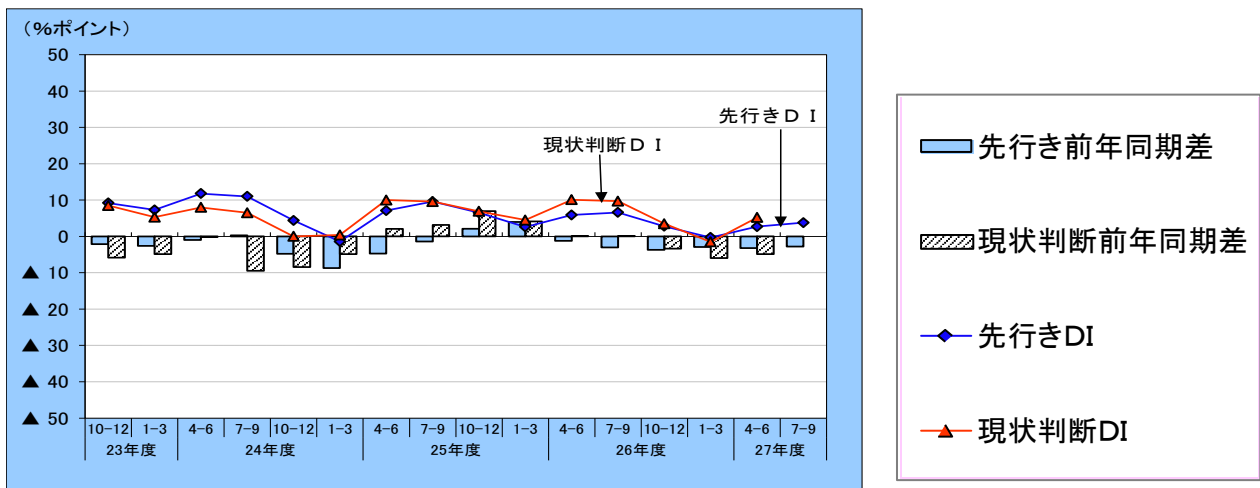


図Ⅱ-3-21 従業者数の実績 (中国、業種別構成比)



(注) 1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ-3-22 従業者数の見通し (中国)



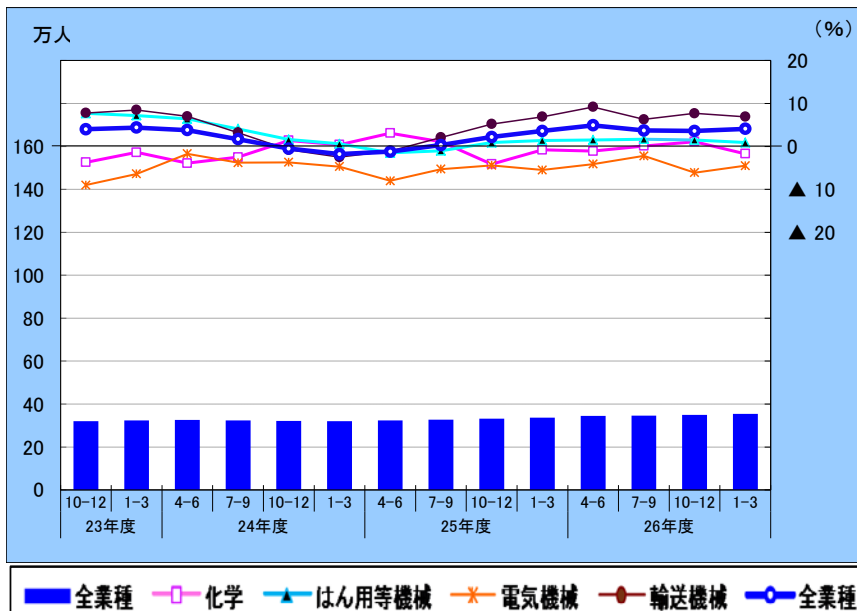
### 3－（４） 従業者数 ー欧州（実績及び見通し）ー

表Ⅱ－３－６ 従業者数の実績及び見通し（欧州、業種別）

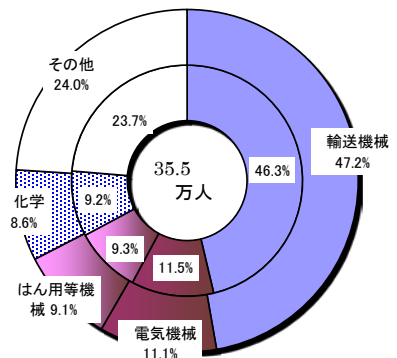
欧州 業種別従業者数		平成26年				平成27年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 業 種	先行判断DI（％ポイント）	2.8	3.0	▲ 0.3	4.8	3.4	4.5	4.3
	現状判断DI（％ポイント）	2.1	2.5	1.4	5.8	3.8	4.9	—
	実績（前年同期比増減）	3.6	4.9	3.7	3.6	4.1	—	—
	（人数）	33.6万人	34.5万人	34.6万人	35.0万人	35.5万人	—	—
化 学	先行判断DI（％ポイント）	8.1	2.2	0.0	6.7	2.5	8.7	4.7
	現状判断DI（％ポイント）	6.7	2.2	6.7	7.0	8.7	9.1	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 0.8	▲ 1.1	0.1	1.1	▲ 1.7	—	—
はん用等機械	先行判断DI（％ポイント）	▲ 1.6	5.8	▲ 5.3	0.0	▲ 6.3	4.9	1.6
	現状判断DI（％ポイント）	1.9	▲ 5.4	▲ 8.7	▲ 1.6	3.2	8.1	—
	実績（前年同期比増減）	1.4	1.5	1.7	1.5	0.9	—	—
電 気 機 械	先行判断DI（％ポイント）	2.6	▲ 14.7	0.0	2.5	▲ 4.8	2.6	8.3
	現状判断DI（％ポイント）	▲ 16.6	2.7	10.0	▲ 2.4	▲ 2.5	10.8	—
	実績（前年同期比増減）	▲ 5.5	▲ 4.1	▲ 2.2	▲ 6.1	▲ 4.5	—	—
輸 送 機 械	先行判断DI（％ポイント）	6.1	4.3	1.4	4.0	11.1	2.6	0.0
	現状判断DI（％ポイント）	8.4	1.4	▲ 10.7	16.6	7.7	▲ 4.2	—
	実績（前年同期比増減）	6.9	9.2	6.3	7.7	6.9	—	—

注）先行判断は当該期の2期前の調査時点による先行き判断DIであり、現状判断は同1期前の調査時点による現状判断DIである。

図Ⅱ－３－23 従業者数の実績（欧州） ※棒グラフは人数、折れ線グラフは前年同期比を示す。

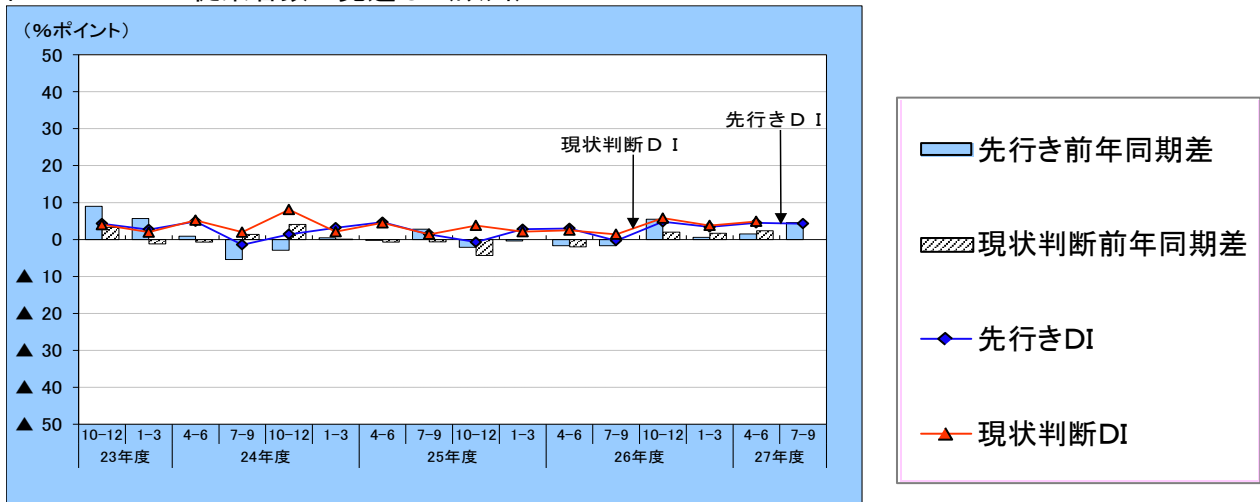


図Ⅱ－３－24 従業者数の実績（欧州、業種別構成比）



（注）1. ドーナツグラフの外円は 27 年 1-3 月期、内円は 26 年 1-3 月期、中心は 27 年 1-3 月期実績。  
2. 四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

図Ⅱ－３－25 従業者数の見通し（欧州）



Ⅲ 海外現地法人四半期調査について

1 調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、我が国企業の海外における事業活動を動態的に把握し、機動的な産業政策及び通商政策の立案に資することを目的として実施するものです。

(2) 調査の法的根拠

この調査は、統計法に基づく承認を受けた、「一般統計調査」です。

(3) 調査の期日

今回の調査は、平成 27 年 3 月末日で実施しました。（提出期限は平成 27 年 5 月 15 日）

(4) 調査対象

本社企業：我が国企業のうち、平成 26 年 3 月末現在において、以下の条件をすべて満たす企業が対象となります。

- ①金融・保険業及び不動産業を除く全業種、
- ②資本金 1 億円以上、③従業者 50 人以上、
- ④海外に下記の条件を満たす現地法人を有する

海外現地法人：上記本社企業が有する海外現地法人のうち、各調査時点において以下の条件をすべて満たす企業（調査期間中に新設された現地法人も含む）について調査します。

- ①製造業、②従業者 50 人以上、③本社企業の直接出資分と間接出資分を合わせた出資比率が 50%以上

(5) 調査の方法

この調査は、海外現地法人の状況を把握するため、四半期（3 か月）ごとに本社企業に「海外現地法人四半期調査票」を配布し、本社企業等に記入・返送していただく郵送調査です。

(6) 調査の内容

調査内容は、売上高、有形固定資産の当期取得額、従業者数の実績と見通し（DI）です。

(7) 回収率

当期調査における回答状況は以下のとおりです。

調査対象企業数 （現地法人）	回答企業	回収率
5,085	4,071	80.1%

注：回収率は有効回答票を集計したものです

2 利用上の注意

(1) 公表の通貨について

調査票に各種通貨で記入された実績金額は、IMF 発表の期中平均レートによりドル換算し、集計しています。（主要通貨のドル換算レートは次頁参照）

(2) 前年同期比の算出について

毎年、4-6 月期の調査前に調査対象企業の見直しを実施しており、最新期実績と前期以前の実績に断層が生じることから、前年度から継続して調査対象となっている現地法人（新規設立企業を含む）のみの集計値をもって、当期の前年同期比を算出しています。そのため、実績値同士で求めた数値とは異なります。

(3) 数値の確定方法について

①四半期数値の確定

最新期の数値は速報値です。翌期には数値の訂正が行われることがあります。

②前年度数値（四半期、年度計）の確定

翌年度初めの期（4-6 月期）時点に前年度数値の補正を行います（年度間補正）。

(4) 統計表中の記号について

－ 印：計算不能なものです。

P 印：速報値です。

X 印：現地法人数が 1 又は 2 であるため、個々の報告者の秘密が漏れる恐れがあることから秘匿したことを示します。なお、この秘匿によっても X が算出される恐れがあるものについては、企業数が 3 以上であっても秘匿した箇所があります。

R 印：前回公表値（速報値を除く）から変更があったものです。ただし、年度間補正により変更になった場合には、本記号は付していません。

(5) 集計の方法

未提出企業の売上高実績値は、地域・業種毎に次式により推計した上で、調査対象全企業を集計しました（従業者数は前期値使用）。なお、「有形固定資産の当期取得額」は推計していません

未提出企業の当期推計値 ＝

当該企業の前年同期値 ×  $\frac{\text{当期・前年同期ともに提出された企業の当期値合計}}{\text{当期・前年同期ともに提出された企業の前年同期値合計}}$

(6) 業種分類

本調査の業種分類は、日本標準産業分類に準拠しています。

3 地域・国の分類

- (1) 北米：アメリカ合衆国、カナダ
- (2) アジア
  - ①ASEAN4：インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア
  - ②NIEs3：シンガポール、台湾、大韓民国
  - ③中国（香港を含む）：中華人民共和国（含香港特别行政区）
  - ④その他アジア：インド、カンボジア、スリランカ、パキスタン、バングラデシュ、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス
- (3) 欧州：アイルランド、イギリス、イタリア、ウクライナ、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、チェコ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、モンテネグロ、ルクセンブルグ、ルーマニア、ロシア
- (4) その他：アルゼンチン、イスラエル、ウルグアイ、エジプト、エルサルバドル、オーストラリア、グアテマラ、コスタリカ、コロンビア、サウジアラビア、サモア、スワジランド、タンザニア、チュニジア、チリ、ナイジェリア、ニュージーランド、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、南アフリカ共和国、メキシコ、モロッコ

4 主要通貨の対米ドルレート  
(IMF「IFS」期中平均)

国・地域	通貨	年別	平成25年度				
			1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
日本	円		102.79	102.14	104.33	114.53	119.09
ASEAN4	インドネシア(ルピー)		11847.3	11618.1	11748.3	12247.2	12798.6
	マレーシア(リギット)		3.2985	3.2349	3.1936	3.3644	3.6190
	フィリピン(ペソ)		44.871	44.128	43.770	44.812	44.424
	タイ(バーツ)		32.662	32.452	32.095	32.711	32.651
NIEs3	大韓民国(ウォン)		1069.30	1028.50	1027.00	1087.20	1100.00
	シンガポール(ドル)		1.2689	1.2529	1.2514	1.2950	1.3563
	台湾(ドル)		30.3620	30.1630	30.0640	30.8920	31.5920
中国	中華人民共和国(元)		6.1180	6.1581	6.1601	6.1375	6.1374
	香港(ドル)		7.758	7.752	7.751	7.755	7.755
欧州	イギリス(ポンド)※		1.655	1.683	1.669	1.583	1.515
	ユーロ地域(ユーロ)		0.7301	0.7315	0.7549	0.8006	0.8881

※イギリスポンドは、1ポンド当たりの米ドルで表示  
出典：INTERNATIONAL FINANCIAL STATISTICS (IMF)

5 業種分類

業種分類	日本標準産業分類(コード)
食 料 品 ・ た ば こ	食料品製造業(09)、飲料・たばこ・飼料製造業(10)
織 維	繊維工業(11)
木 材 ・ パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	木材・木製品製造業(家具を除く)(12)、パルプ・紙・紙加工品製造業(14)
化 学	化学工業(16)
窯 業 ・ 土 石	窯業・土石製品製造業(21)
鉄 鋼	鉄鋼業(22)
非 鉄 金 属	非鉄金属製造業(23)
金 属	金属製品製造業(24)
はん用・生産用・業務用機械	はん用機械器具製造業(25)、生産用機械器具製造業(26)、業務用機械器具製造業(27)
電 気 機 械	電子部品・デバイス・電子回路製造業(28)、電気機械器具製造業(29)、情報通信機械器具製造業(30)
輸 送 機 械	輸送用機械器具製造業(31)
そ の 他	家具・装備品製造業(13)、印刷・同関連業(15)、石油製品・石炭製品製造業(17)、プラスチック製品製造業(別掲を除く)(18)、ゴム製品製造業(19)、なめし革・同製品・毛皮製造業(20)、その他の製造業(32)

6 調査票

提出先経済産業大臣  
提出期限平成27年5月16日  
提出部数1部

海外現地法人四半期調査票  
平成27年1月～3月期  
(平成27年3月末日現在)

政府統計

調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。

問い合わせ先  
経済産業省大臣官房  
調査統計グループ企業統計室  
海外現地法人四半期調査事務局

この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。

調査票への記入に際しては、黒または青のボールペン・サインペン等をご使用ください。

下記に記入する実績金額の通貨コードを記入してください。

下記に記入する金額の該当期間が3ヶ月でない場合は3ヶ月値を二重線で消して半年値を○で囲んでください。

※必ず記入してください。

見直しは、季節要因を除いた実勢で「増加」「不変」「減少」を判断し、該当するものを○で囲んでください。「現状判断」、「先行き判断」とも、それぞれ直前の四半期と比較した見直しを記入してください。

項目	実績金額		見直し		備考
	(27年1～3月期)		現状判断 (27年4～6月期)	先行き判断 (27年7～9月期)	
売上高101			1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	
うち自国内向け102			1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	
うち日本国向け103			1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	
うち日本国以外の第三国向け104			1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	
有形固定資産(土地を除く)の当期取得額201			1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	

当該期間において取得した金額で、減少額(除却等)は含みません。

項目201の先行き判断で「1.増加」を選択した場合のみ、その目的に該当するものを○で囲んでください。(複数回答可)

項目	実績		見直し		備考
	人数(人)		現状判断 27年6月末	先行き判断 27年9月末	
従業者数301			1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	

備考  
・新規対象や対象外となる現地法人が生じた場合は、「調査票の記入要領」に従って記入してください。  
・通常期と大きく異なる事情が生じた場合(合併・休業等)には、その内容を記入してください。

(記載内容に相違または変更がある場合は、赤字で訂正してください)

現地法人名  
所在国名  
本社企業名  
所 属  
担 当  
電 話  
コード G

◆ご協力ありがとうございました。◆

国 別 通 貨 単 位 表						
最も記入しやすい通貨でご記入いただいて結構ですが、通貨・国・地域により記入単位が異なりますのでご注意ください。 他の通貨への換算が必要な場合は、社内レートによってください。						
国・地域	通貨コード	記入通貨単位	英文通貨	国・地域	通貨コード	記入通貨単位
【北 米】				【欧 州】		
アメリカ合衆国	111	千 ドル	Dollar	ユーロ	199	千 ユーロ
カナダ	156	千 ドル	Dollar	英国	112	千 ポンド
【中南米】				スイス	146	千 フラン
アルゼンチン	213	千 ペソ	Peso	スウェーデン	144	千 クローナ
エルサルバドル	253	千 コロン	Colon	チェコ	197	千 コルナ
グアテマラ	258	千 ケツァル	Quetzal	デンマーク	128	千 クロネ
コスタリカ	238	百万 コロン	Colon	トルコ	186	千 トルコリラ
コロンビア	233	百万 ペソ	Peso	ノルウェー	142	千 クロネ
チリ	228	百万 ペソ	Peso	ハンガリー	944	百万 フロリント
ニカラグア	278	千 コルドバ	Corдобas	ポーランド	952	千 ズロチ
パナマ	283	千 バルボア	Balboa	ルーマニア	988	千 レイ
ブラジル	223	千 レアル	Real	ロシア	951	千 ルーブル
ベネズエラ	299	千 ボリバル・フエルテ	Boliviar Fuerte	【大洋州】		
ペルー	293	千 ニューソール	NewPeso	オーストラリア	193	千 ドル
メキシコ	273	千 ペソ		ニュージーランド	196	千 ドル
【アジア】				バブアニューギニア	853	千 キナ
日本	100	百万 円	Yen	【アフリカ】		
インド	534	千 ルピー	Rupee	エジプト	469	千 ポンド
インドネシア	536	百万 ルピア	Rupiah	コートジボワール	662	百万 OFAフラン
シンガポール	576	千 ドル	S. Dollar	スワジランド	734	千 エマランゲニ
スリランカ	524	千 ルピー	Rupee	ナイジェリア	694	千 ナイラ
タイ	578	千 バーツ	Baht	南アフリカ共和国	745	千 ランド
パキスタン	564	千 ルピー	Rupee	【中 東】		
バングラデシュ	513	千 タカ	Taka	イスラエル	436	千 新シェケル
フィリピン	566	千 ペソ	Peso	イラン	429	百万 リアル
ベトナム	582	百万 ドン	Dong	サウジアラビア	456	千 リヤル
マレーシア	548	千 リンギット	Ringgit			
台湾	585	千 ドル	Dollar			
大韓民国	542	百万 ウォン	Won			
中華人民共和国	924	千 元	Yuan			
香港	532	千 ドル	H. Dollar			

(注) 該当する通貨が無い場合は、通常、換算に利用している通貨(日本円、米ドル、豪主国通貨など)によってください。

- 35 -





政府統計

## 資料のお問い合わせ

〒100-8902

東京都千代田区霞が関一丁目3番1号

経済産業省大臣官房

調査統計グループ 企業統計室

電話 : 03-3501-1831

FAX : 03-3580-6320

E-MAIL : qqcebh@meti.go.jp

資料掲載（経済産業省ホームページ）

<http://www.meti.go.jp/statistics/index.html>

※過去数値の時系列表も経済産業省のホームページ（上記アドレス）で公表しています。